富岡町 住民意向調査 報 告 書

令和6年3月

復興庁

福島県

富 岡 町

富岡町 住民意向調査

報告書

目 次

I	調査の概要・・	
	1-1 調査目的]
	1-2 調査内容	3
	1-3 調査設計	h
	1-4 回収結果	
	1-5 報告書の)見方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
П	調査結果(主要)	夏目) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
	2-1 回答者属	賃性・状況 ・・・・・・・・・・・・・・・ 7
	2-1-1	震災発生当時の職業(就業形態)(問6(1)) ・・・・・7
	2-1-2	現在の職業(就業形態)(問 11(1)) ・・・・・・ 7
	2-1-3	世帯人数(問4・問8)・・・・・・・・・・・8
	2-1-4	現在の居住地域(問7)・・・・・・・・・・8
	2-1-5	震災発生当時の住居形態(問5)・・・・・・・・・・・ 9
	2-1-6	現在の住居形態(問9)・・・・・・・・・・・・・・
	2-1-7	世帯の分散状況(問 10)・・・・・・・・・ 10
	2-2 調査結果	₹ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
	2-2-1	富岡町への帰還意向(問 12) ・・・・・・・・ 11
	2-2-2	富岡町への帰還を決めた理由(問 13) ・・・・・・ 13
	2-2-3	富岡町内での今後の生活において必要だと感じていること (問 14) ・・・・・・・・・・・・・・ 14
	2-2-4	富岡町へ帰還する場合の家族(問 15) ・・・・・・ 15
	2-2-5	富岡町へ帰還した場合の仕事の見通し(問 16) ・・・・・ 15
	2-2-6	富岡町へ帰還した場合に希望する住居形態(問 18) ・・・ 16
	2-2-7	富岡町へ帰還する場合に必要な施策(問 19) ・・・・・ 17
	2-2-8	富岡町へ帰還するまで(避難生活を継続している期間)に 必要な施策(問 20) ・・・・・・・・・・・ 18
	2-2-9	富岡町への帰還を判断するために必要なこと(問 22)・・ 19
	2-2-10	富岡町への帰還ができない、帰還の判断がつかない、 帰還しない理由(問 21・問 24) ・・・・・・・ 20

III	調査結果(全項目	3) ·········	21
	3-1 回答者の)属性 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23
	3-1-1	性別 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23
	3-1-2	年齢 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23
	3-2 東日本大	震災発生時の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	24
	3-2-1	震災発生当時の住まいの行政区 ・・・・・・・・・・・	24
	3-2-2	震災発生当時の世帯構成・人数 ・・・・・・・・・・・・	24
	3-2-3	震災発生当時の住まいの住居形態 ・・・・・・・・・・	25
	3-2-4	震災発生当時の職業(就業形態)・・・・・・・・・・・	26
	3-2-5	震災発生当時の業種 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	27
	3-2-6	震災発生当時の勤務先の場所 ・・・・・・・・・・・・	28
	3-3 現在の状	況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	29
	3-3-1	現在の居住地域 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	29
	3-3-2	現在の世帯構成・人数 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	29
	3-3-3	現在の住居形態 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	30
	3-3-4	世帯の分散状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	30
	3-3-5	世帯が分散して住まざるを得なかった理由 ・・・・・・・	31
	3-3-6	現在の職業(就業形態)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	32
	3-3-7	現在の業種 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	33
	3-4 将来の意	向	34
	3-4-1	富岡町への帰還意向 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	34
	3-4-2	富岡町への帰還を決めた理由 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	37
	3-4-3	富岡町内での今後の生活において必要だと感じていること・・	38
	3-4-4	防犯体制で強化してほしいもの ・・・・・・・・・・・	39
	3-4-5	生涯学習機会で充実させてほしいもの ・・・・・・・・	40
	3-4-6	就業機会の創出として希望する支援施策 ・・・・・・・・	41
	3-4-7	富岡町内の買い物環境で充実させてほしいもの ・・・・・・	42
	3-4-8	医療環境の拡充として開院を希望する医療機関・診療科 ・・	43
	3-4-9	介護・福祉施設として立地・再開を希望する施設 ・・・・・	44
	3-4-10	保育・教育環境として希望する支援や施設設備 ・・・・・・	44
	3-4-11	富岡町へ帰還する場合の家族 ・・・・・・・・・・・・	45
	3-4-12	富岡町へ帰還した場合の仕事の見通し ・・・・・・・・・	45
	3-4-13	富岡町へ帰還した場合に見通しがたっている仕事の場所 ・・	46
	3-4-14	富岡町へ帰還した場合に見通しがたっている仕事の業種・・	46
	3-4-15	富岡町へ帰還した場合に就業を希望する業種 ・・・・・・・	47
	3-4-16	富岡町へ帰還した場合に希望する就労形態 ・・・・・・・	47

	3-4-17	富岡町へ帰還した場合に希望する住居形態 ・・・・・・4	48
	3-4-18	富岡町へ帰還した場合に元の持ち家以外を希望する理由 ・・・4	48
	3-4-19	富岡町内の公営住宅のうち希望する住宅・・・・・・・4	49
	3-4-20	富岡町へ帰還する場合に必要な施策・・・・・・・・・4	49
	3-4-21	富岡町へ帰還するまで(避難生活を継続している期間)に 必要な施策・・・・・・・・・・・・・・・・・5	50
	3-4-22	富岡町への帰還の判断がつかない理由・・・・・・・5	51
	3-4-23	富岡町への帰還を判断するために必要なこと ・・・・・・5	52
	3-4-24	富岡町へ帰還した場合に希望する仕事の業種・・・・・・5	53
	3-4-25	富岡町へ帰還した場合に希望する仕事の場所 ・・・・・・5	53
	3-4-26	富岡町へ帰還した場合に希望する就労形態・・・・・・・5	54
	3-4-27	富岡町との「つながり」を保ちたいか 〔まだ帰還の判断がつかない方〕 ・・・・・・・5	54
	3-4-28	富岡町との「つながり」を保つために必要な施策 〔まだ帰還の判断がつかない方〕・・・・・・・・5	55
	3-4-29	富岡町に帰還できない・帰還しない理由・・・・・・・5	56
	3-4-30	富岡町との「つながり」を保ちたいか 〔帰還できない方、帰還しない方〕 ・・・・・・・ 5	57
	3-4-31	富岡町との「つながり」を保つために必要な施策 〔帰還できない方、帰還しない方〕 ・・・・・・・・5	58
	3-4-32	富岡町に帰還しない場合に居住を希望する地域 ・・・・・ 5	58
	3-4-33	富岡町に帰還しない場合に今後の住まいとして検討する住居が態・・・・5	59
	3-4-34	富岡町に帰還せず町外で生活する方をサポートする ために必要な施策・・・・・・・・・・・・・5	59
3-	-5 富岡町の	町づくり ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6	60
	3-5-1	富岡町の好きなところ、誇れるところ・・・・・・・・6	60
	3-5-2	富岡町の改善が必要なところ、伸ばして欲しいところ・・・・6	61
	3-5-3	今後10年間の富岡町の町づくりで重要なことや力を 入れるべきテーマ、優先すべき取組 ・・・・・・・・6	62
	3-5-4	今後 10年間の富岡町のまちづくりで大切にしていくべき事柄や思いを表現した言葉・・・・・・・・6	63
	3-5-5	10年後の富岡町の将来イメージ・・・・・・・・・6	64
	3-5-6	富岡町災害復興計画(第二次)後期の認知度 ・・・・・・・6	65
	3-5-7	見よう・読もうと思う災害復興計画 ・・・・・・・・6	66
3-	-6 復興公営	住宅 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6	67
	3-6-1	福島県営の復興公営住宅(富岡町外)への入居意向・・・・・6	67
	3-6-2	福島県営の復興公営住宅への入居を希望する時期・・・・・ 6	67
	3-6-3	福島県営の復興公営住宅への入居を希望する市町村 ・・・・・6	68

	3-7 訪問頻度	:•情報入手 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 69
	3-7-1	富岡町に訪れる頻度・・・・・・・・・・・・・・69
	3-7-2	富岡町に関する情報の入手経路 · · · · · · · · · · · · · 70
	3-7-3	活用しているツールの満足度 ・・・・・・・・・ 71
	3-7-4	行政からの情報で強い関心があるもの・・・・・・・・72
	3-8 意見•要	望 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 73
	3-8-1	意見に係る記入内容の分類結果・・・・・・・・・・ 74
	3-8-2	生活について・・・・・・・・・・・・ 75
	3-8-3	震災発生前の居住地について ・・・・・・・・・ 77
	3-8-4	賠償について・・・・・・・・・・・・・ 78
	3-8-5	帰還について・・・・・・・・・80
	3-8-6	避難期間中及び将来の住宅について ・・・・・・・・81
	3-8-7	除染について・・・・・・・・・・・・・83
	3-8-8	復旧・復興について・・・・・・・・・・・85
	3-8-9	原発の安全性について・・・・・・・・・・・87
	3-8-10	原発事故に対する対応について・・・・・・・・・88
	3-8-11	その他・・・・・・・・・・・・89
IV	参考資料・・・	
	4-1 使用調査	票 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 93

l 調査の概要

1-1 調査目的

本調査は、東京電力福島第一原子力発電所の事故により避難生活を余儀なくされていた富岡町住民の 「帰還後の生活環境の改善」、「帰還に向けた諸施策の適切な実施に向けた取り組み」を検討するための 基礎資料とすることを目的とする。

1-2 調査内容

※4-1 使用調査票を参照のこと

1-3 調査設計

(1)調査地域 富岡町

(2)調査対象と標本数世帯の代表者5,993世帯(3)調査手法郵送にて配布・回収(自記式)

(5)調査主体 復興庁、福島県、富岡町

(6) 調査機関 株式会社サーベイリサーチセンター

1-4 回収結果

有効回収数 2,438世帯(有効回収率40.7%)

1-5 報告書の見方

- ・調査数 (n = Number of cases) とは、回答者総数あるいは分類別の回答者数のことである。
- 回答の構成比は百分率であらわし、小数点第2位を四捨五入して算出している。従って、回答比率の合計が100%にならない場合がある。
- 回答者が2つ以上の回答をすることができる多肢選択式の質問においては、全ての選択肢の比率を合計すると 100%を超える。
- •「その他」に内訳を記載している項目に関しては、個別の項目を合算して構成比を改めて算出している。 従って、内訳の回答比率の合計が、グラフ記載の「その他」の回答比率と合致しない場合がある。
- ・図表および文章中で、選択肢の語句等を一部簡略化している場合がある。
- ・調査数 (n 値) が少数 (概ね 30 を下回る) のものは、回答構成比の信頼性が低いため、文章中の分析では言及していない。
- ■調査結果(主要項目)の設問ごとのコメントについては、令和5年度について述べている。
 (令和4年度の結果は、参考値として掲載)

II 調査結果(主要項目)

2-1 回答者属性・状況

2-1-1 震災発生当時の職業(就業形態)(問6(1))

震災発生当時の職業(就業形態)については、「無職(職を探していない)」以外では、「会社員(勤め人)(事務や内勤を主とする業務)」が19.1%と最も高く、次いで「会社員(勤め人)(労務や外勤を主とする業務)」が18.7%となっている。

会社員(勤め人) (事務や内勤を 主とする業務) 団体職員 無職(職を 探していない) 会社員(勤め人) 自営業・ パート・ 無職(職を (労務や外勤を 会社経営者 主とする業務) 公務員 アルバイト 学生 探していた) その他 無回答 凡例 15.8 19.1 18.7 19.4 3.4 全 体 n = 2,4385.5

<図表2-1-1 震災発生当時の職業(就業形態)>

2-1-2 現在の職業(就業形態)(問 11(1))

現在の職業(就業形態)については、「無職(職を探していない)」以外では、「会社員(勤め人)(事務や内勤を主とする業務)」が9.6%と最も高く、次いで「会社員(勤め人)(労務や外勤を主とする業務)」が7.8%となっている。

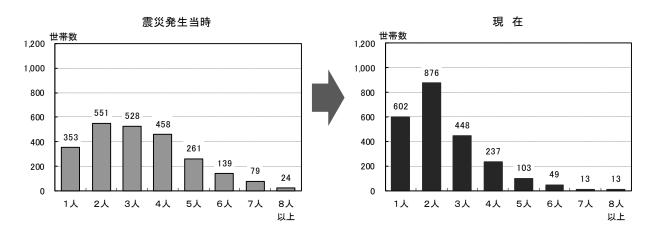
会社員(勤め人) 自営業・ 会社経営者 (労務や外勤を 無職(職を (休業中) 主とする業務) 公務員 学生 探している) 会社員(勤め人) 自営業・ 無職(職を (事務や内勤を パート・ 会社経営者 団体職員 探していない) その他 無回答 アルバイト 主とする業務) 凡例 n = 2,438 6.4 9.6 7.8 3.3 6.5 3.3 49.8 4.0 5.1 全 体 1.0 1.6

<図表2-1-2 現在の職業(就業形態)>

2-1-3 世帯人数(問4・問8)

震災発生当時の世帯人数は、「2人」が551世帯と最も多く、次いで「3人」が528世帯、「4人」が458世帯となっている。

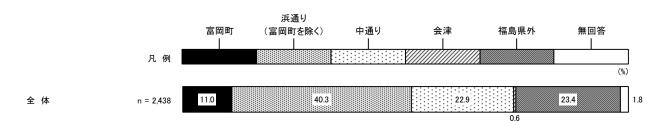
現在の世帯人数は、「2人」が876世帯と最も多く、次いで「1人」が602世帯、「3人」が448世帯となっている。



〈図表2-1-3 世帯人数〉

2-1-4 現在の居住地域(問7)

現在の居住地域については、「浜通り(富岡町を除く)」が40.3%と最も高く、次いで「福島県外」が23.4%、「中通り」が22.9%となっている。

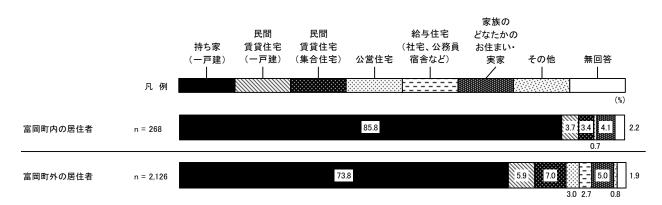


<図表2-1-4 現在の居住地域>

2-1-5 震災発生当時の住居形態(問5)

震災発生当時の住居形態について、富岡町内の居住者では「持ち家(一戸建)」が85.8%と最も高く、次いで「家族のどなたかのお住まい・実家」が4.1%となっている。

富岡町外の居住者では、「持ち家(一戸建)」が73.8%と最も高く、次いで「民間賃貸住宅(集合住宅)」が7.0%となっている。

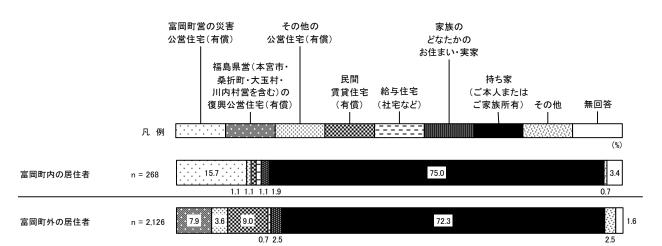


<図表2-1-5 震災発生当時の住居形態(現在の居住地域別)>

2-1-6 現在の住居形態(問9)

現在の住居形態について、富岡町内の居住者では「持ち家(ご本人またはご家族所有)」が75.0%と最も高く、次いで「富岡町営の災害公営住宅(有償)」が15.7%となっている。

富岡町外の居住者では、「持ち家(ご本人またはご家族所有)」が72.3%と最も高く、次いで「民間賃貸住宅(有償)」が9.0%、「福島県営(本宮市・桑折町・大玉村・川内村営を含む)の復興公営住宅(有償)」が7.9%となっている。



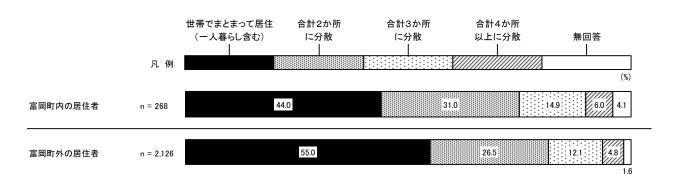
<図表2-1-6 現在の住居形態(現在の居住地域別)>

2-1-7 世帯の分散状況(問 10)

世帯の分散状況について、富岡町内の居住者では、「世帯でまとまって居住(一人暮らし含む)」が44.0%と最も高く、次いで「合計2か所に分散」が31.0%、「合計3か所に分散」が14.9%となっている。

富岡町外の居住者では、「世帯でまとまって居住(一人暮らし含む)」が55.0%と最も高く、次いで「合計2か所に分散」が26.5%、「合計3か所に分散」が12.1%となっている。

<図表2-1-7 世帯の分散状況(現在の居住地域別)>

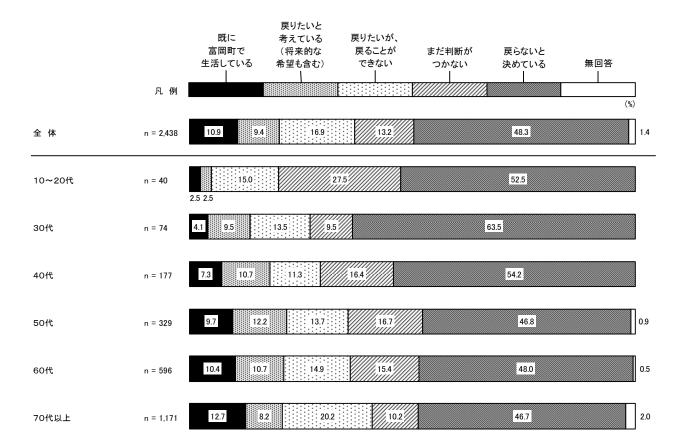


2-2 調査結果

2-2-1 富岡町への帰還意向(問12)

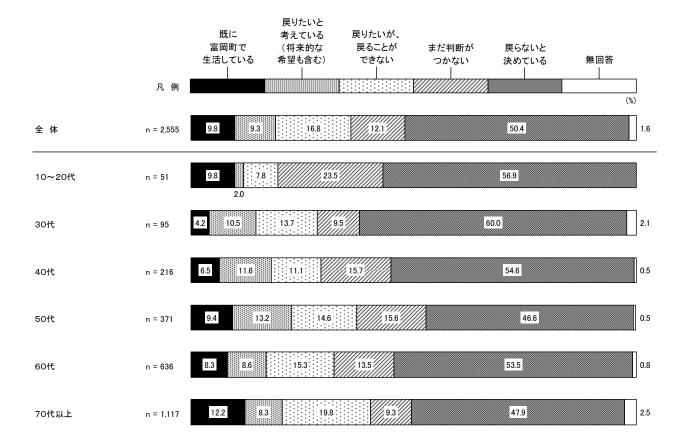
富岡町への帰還意向については、「既に富岡町で生活している」(10.9%)、「戻りたいと考えている(将来的な希望も含む)」(9.4%)、「戻りたいが、戻ることができない」(16.9%)をあわせると、富岡町への帰還意向のある人は37.2%となっている。

回答者の年齢別にみると、富岡町への帰還意向のある人は高年齢層ほど高く、70代以上では41.1%、となっている。一方、「戻らないと決めている」は、10~20代で52.5%、30代で63.5%、40代で54.2%と過半数を占めている。



<図表2-2-1-1 富岡町への帰還意向:令和5年度(年齢別)>

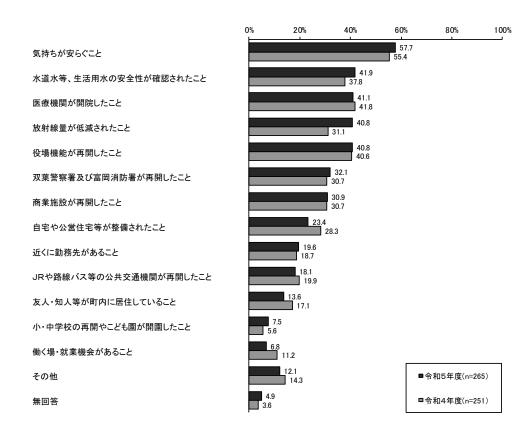
<図表2-2-1-2 富岡町への帰還意向:令和4年度(年齢別)>



2-2-2 富岡町への帰還を決めた理由(問13)

富岡町への帰還を決めた理由については、「気持ちが安らぐこと」が57.7%と最も高く、次いで「水道水等、生活用水の安全性が確認されたこと」が41.9%、「医療機関が開院したこと」が41.1%となっている。

<図表2-2-2 富岡町への帰還を決めた理由>

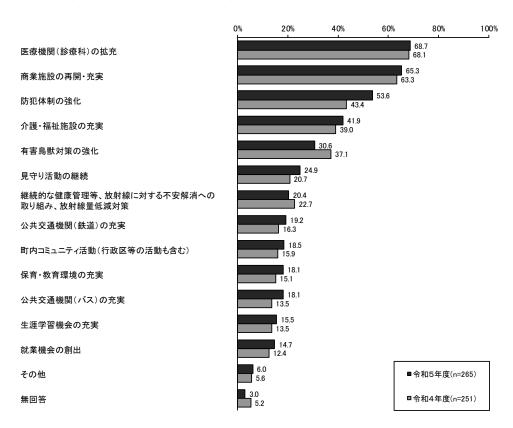


※問 12 で「既に富岡町で生活している」と回答した方のみ ※複数回答可

2-2-3 富岡町内での今後の生活において必要だと感じていること(問 14)

富岡町内での今後の生活において必要だと感じていることについては、「医療機関(診療科)の拡充」が 68.7%と最も高く、次いで「商業施設の再開・充実」が 65.3%、「防犯体制の強化」が 53.6%となっている。

<図表2-2-3 富岡町内での今後の生活において必要だと感じていること>



※問 12 で「既に富岡町で生活している」と回答した方のみ ※複数回答可

2-2-4 富岡町へ帰還する場合の家族(問 15)

富岡町へ帰還する場合の家族については、「家族一部での帰還を考えている」が41.5%と最も高く、次いで「家族全員での帰還を考えている」が27.9%、「現在検討しているところ」が20.1%となっている。

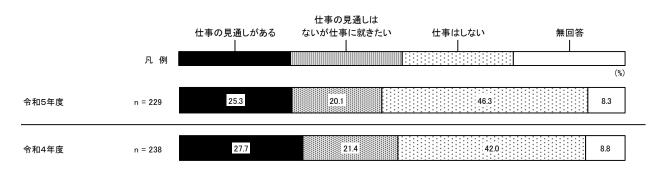
家族一部での 現在検討して 家族全員での 帰還を考えている 帰還を考えている いるところ 検討していない 無回答 凡例 (%) 27.9 41.5 20.1 6.1 令和5年度 n = 22929.0 41.2 19.3 5.0 5.5 令和4年度 n = 238

<図表2-2-4 富岡町へ帰還する場合の家族>

※問 12 で「戻りたいと考えている(将来的な希望も含む)」と回答した方のみ

2-2-5 富岡町へ帰還した場合の仕事の見通し(問 16)

富岡町へ帰還した場合の仕事の見通しについては、「仕事の見通しがある」が25.3%、「仕事の見通しはないが仕事に就きたい」が20.1%、「仕事はしない」が46.3%となっている。



〈図表2-2-5 富岡町へ帰還した場合の仕事の見通し〉

※問 12 で「戻りたいと考えている(将来的な希望も含む)」と回答した方のみ

令和4年度

n = 238

2-2-6 富岡町へ帰還した場合に希望する住居形態(問 18)

富岡町へ帰還した場合に希望する住居形態については、「自宅(建て替える場合を含む)」が57.2% と最も高く、次いで「町内の公営住宅」が8.7%、「自宅とは別の場所に新たに一戸建の持ち家を建てたいが7.4%となっている。

自宅とは別の場所に 新たに一戸建の 持ち家を建てたい 家族の 自宅とは別の どなたかの 自宅 町内の 場所に中古物件を お住まい・ 現時点では (建て替える 判断できない 無回答 購入したい 公営住宅 実家 その他 場合を含む) 凡例 (%) 57.2 7.0 7.4 8.7 6.1 8.7 令和5年度 n = 229

<図表2-2-6 富岡町へ帰還した場合に希望する住居形態>

※問 12 で「戻りたいと考えている(将来的な希望も含む)」と回答した方のみ

8.0

8.0

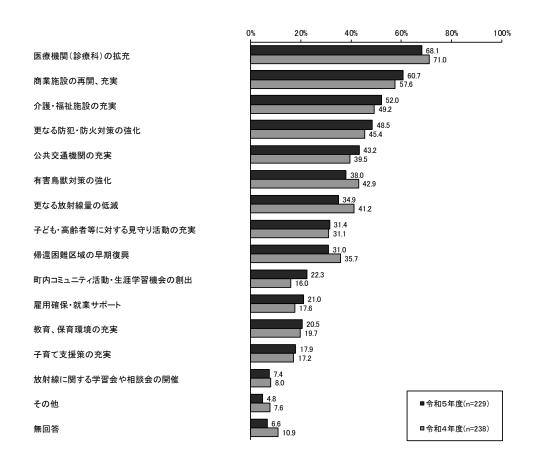
7.6

57.6

2-2-7 富岡町へ帰還する場合に必要な施策(問 19)

富岡町へ帰還する場合に必要な施策については、「医療機関(診療科)の拡充」が68.1%と最も高く、次いで「商業施設の再開、充実」が60.7%、「介護・福祉施設の充実」が52.0%となっている。

<図表2-2-7 富岡町へ帰還する場合に必要な施策>

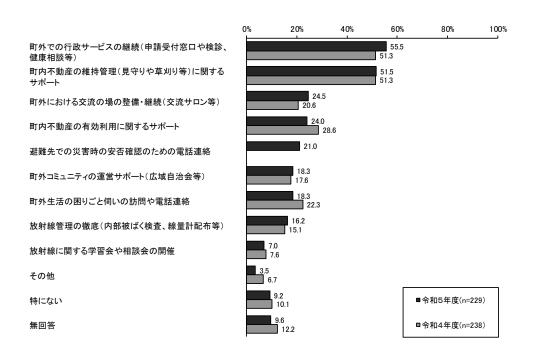


※問 12 で「戻りたいと考えている(将来的な希望も含む)」と回答した方のみ ※複数回答可

2-2-8 富岡町へ帰還するまで(避難生活を継続している期間)に必要な施策(問20)

富岡町へ帰還するまで(避難生活を継続している期間)に必要な施策については、「町外での行政サービスの継続(申請受付窓口や検診、健康相談等)」が55.5%と最も高く、次いで「町内不動産の維持管理(見守りや草刈り等)に関するサポート」が51.5%、「町外における交流の場の整備・継続(交流サロン等)」が24.5%となっている。

<図表2-2-8 富岡町へ帰還するまで(避難生活を継続している期間)に必要な施策>

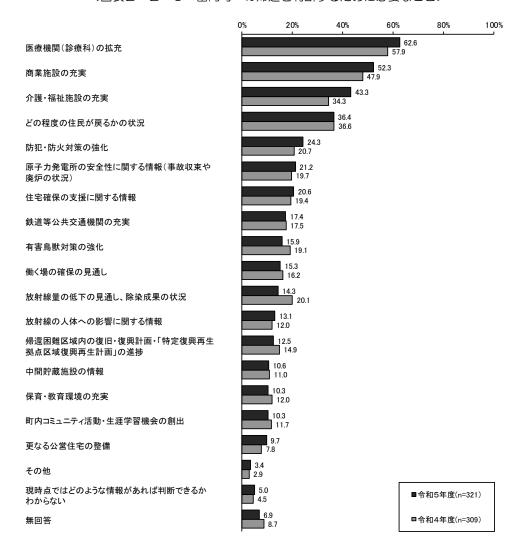


※問 12 で「戻りたいと考えている(将来的な希望も含む)」と回答した方のみ ※複数回答可

※令和5年度からの新規回答項目については、令和5年度結果のみ掲載

2-2-9 富岡町への帰還を判断するために必要なこと(問22)

富岡町への帰還を判断するために必要なことについては、「医療機関(診療科)の拡充」が62.6%と最も高く、次いで「商業施設の充実」が52.3%、「介護・福祉施設の充実」が43.3%となっている。



〈図表2-2-9 富岡町への帰還を判断するために必要なこと〉

※問 12 で「まだ判断がつかない」と回答した方のみ ※複数回答可

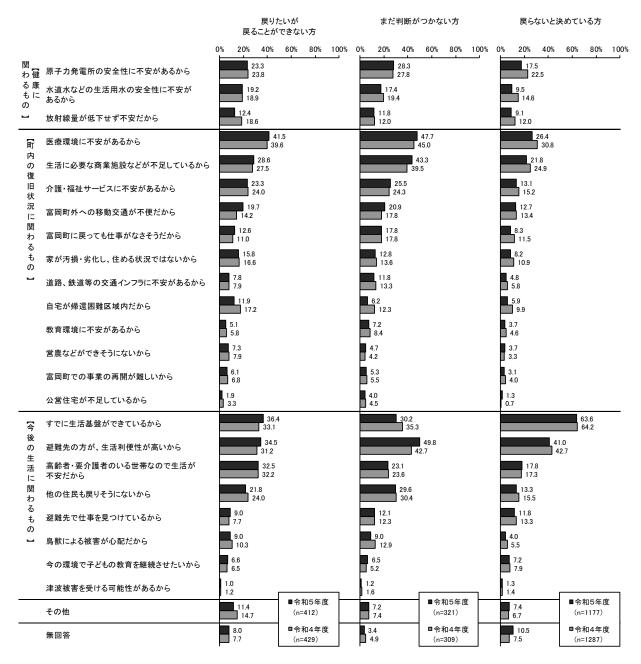
2-2-10 富岡町への帰還ができない、帰還の判断がつかない、帰還しない理由 (問 21・問 24)

富岡町への帰還について、帰還ができない理由は、「医療環境に不安があるから」が 41.5%と最も高く、次いで「すでに生活基盤ができているから」が 36.4%、「避難先の方が、生活利便性が高いから」が 34.5%となっている。

帰還の判断がつかない理由は、「避難先の方が、生活利便性が高いから」が 49.8%と最も高く、次いで「医療環境に不安があるから」が 47.7%、「生活に必要な商業施設などが不足しているから」が 43.3% となっている。

帰還しない理由は、「すでに生活基盤ができているから」が 63.6%と最も高く、次いで「避難先の方が、生活利便性が高いから」が 41.0%、「医療環境に不安があるから」が 26.4%となっている。

<図表2-2-10 富岡町への帰還ができない、帰還の判断がつかない、帰還しない理由(帰還意向別)>



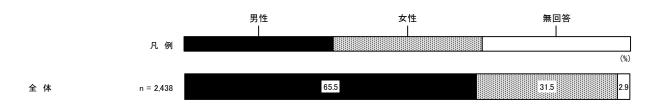
※問12で「戻りたいが、戻ることができない」「まだ判断がつかない」「戻らないと決めている」と回答した方のみ ※複数回答可 Ⅲ 調査結果(全項目)

3-1 回答者の属性

3-1-1 性別

問1 性別を教えてください。(Oは1つ)

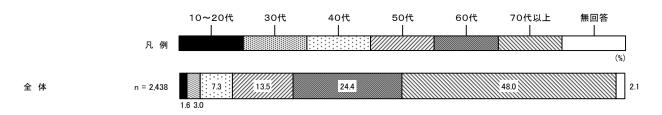
<図表3-1-1 性別>



3-1-2 年齢

問2 あなたの現在の年齢を教えてください。(Oは1つ)

<図表3-1-2 年齢>

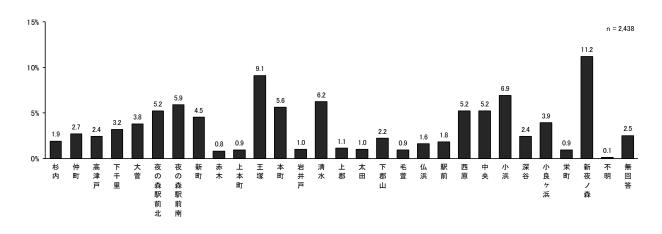


3-2 東日本大震災発生時の状況

3-2-1 震災発生当時の住まいの行政区

問3 震災発生当時にお住まいだった行政区を教えてください。(Oは1つ)

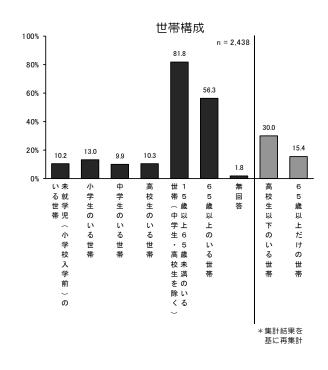
<図表3-2-1 震災発生当時の住まいの行政区>

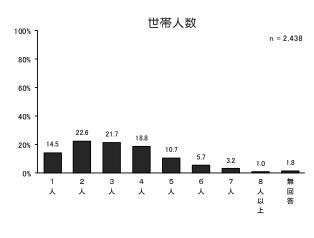


3-2-2 震災発生当時の世帯構成・人数

問4 震災発生当時に、あなたを含めて一緒に住んでいた方の人数を教えてください。 あなた自身を含めて、震災発生当時の年齢・学齢にあてはまる人数でご回答ください。(人数で回答)

<図表3-2-2 震災発生当時の世帯構成・人数>

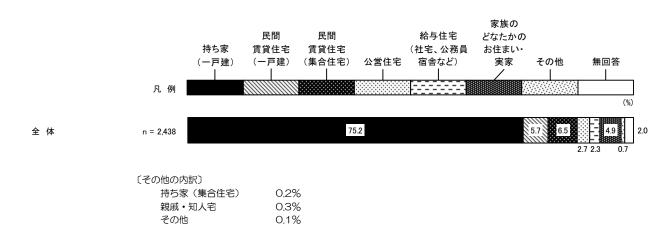




3-2-3 震災発生当時の住まいの住居形態

問5 震災発生当時にお住まいだった住宅の形態を教えてください。(Oは1つ)

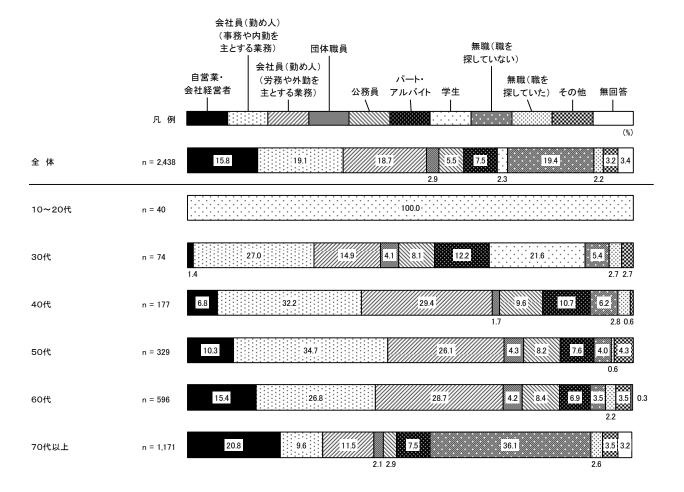
<図表3-2-3 震災発生当時の住まいの住居形態>



3-2-4 震災発生当時の職業(就業形態)

問6 震災発生当時のあなたの職業と業種を教えてください。 なお、2つ以上の職業を持っていた場合には、主な収入源になっていた職業を選択してください。 (1) 震災発生当時のあなたの職業(就業形態)(Oは1つ)

<図表3-2-4 震災発生当時の職業(就業形態)(年齢別)>



3-2-5 震災発生当時の業種

【就業していた方(*問6(1)で「1」から「6」、「10」と回答した方)に伺います。】 問6 震災発生当時のあなたの職業と業種を教えてください。

なお、2つ以上の職業を持っていた場合には、主な収入源になっていた職業を選択してください。

震災発生当時のあなたの業種(〇は1つ)

*問6(1):1, 自営業・会社経営者

3. 会社員(勤め人)(労務や外勤を主とする業務)

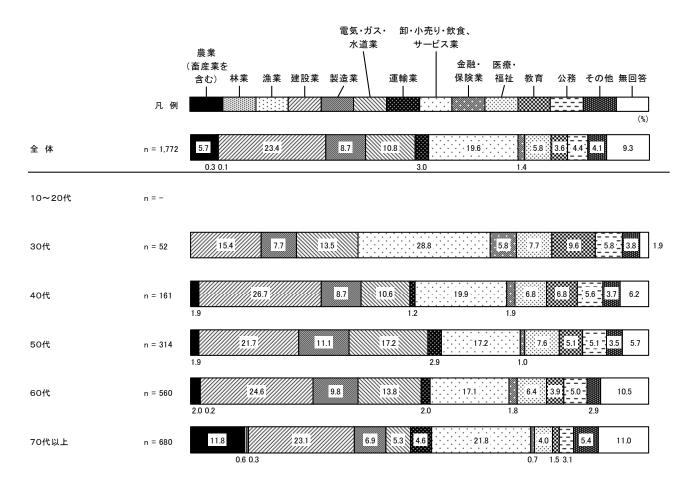
5. 公務員 10. その他

2. 会社員(勤め人)(事務や内勤を主とする業務)

4. 団体職員

6. パート・アルバイト

<図表3-2-5 震災発生当時の業種(年齢別)>



3-2-6 震災発生当時の勤務先の場所

【就業していた方(*問6(1)で「1」から「6」、「10」と回答した方)に伺います。】 問6 震災発生当時のあなたの職業と業種を教えてください。 なお、2つ以上の職業を持っていた場合には、主な収入源になっていた職業を選択してください。

震災発生当時の勤務先の場所(〇は1つ)

*問6(1):1. 自営業·会社経営者

3. 会社員(勤め人)(労務や外勤を主とする業務)

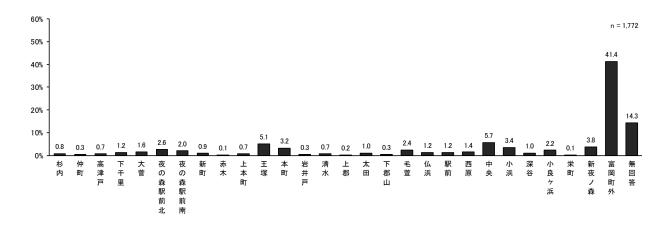
5. 公務員

2. 会社員(勤め人)(事務や内勤を主とする業務) 4. 団体職員

6. パート・アルバイト

10. その他

<図表3-2-6 震災発生当時の勤務先の場所>

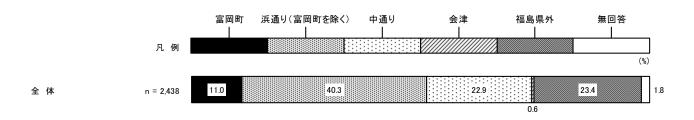


3-3 現在の状況

3-3-1 現在の居住地域

問7 あなたが現在お住まいの地域を教えてください。(Oは1つ)

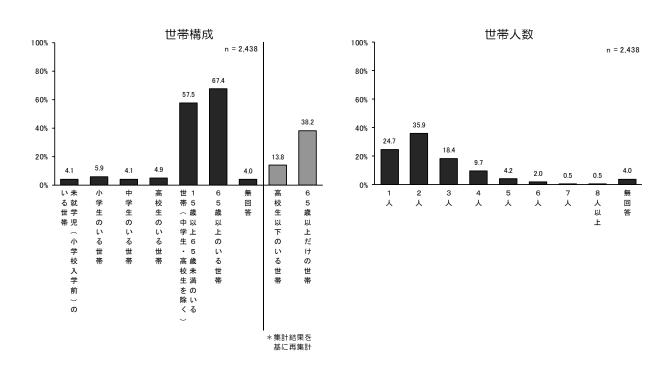
<図表3-3-1 現在の居住地域>



3-3-2 現在の世帯構成・人数

問8 現在、あなたを含めて一緒に住んでいる方の人数を教えてください。 あなた自身を含めて、現在の年齢・学齢にあてはまる人数でご回答ください。(人数で回答)

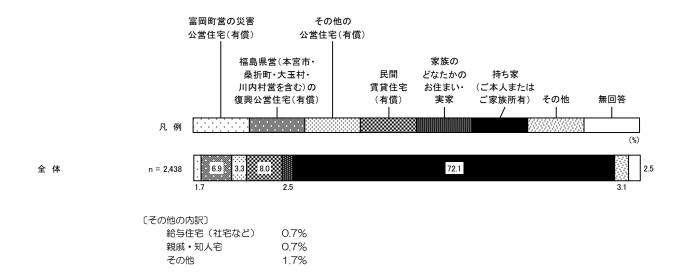
<図表3-3-2 現在の世帯構成・人数>



3-3-3 現在の住居形態

問9 現在お住まいになっている住宅の形態を教えてください。(Oは1つ)

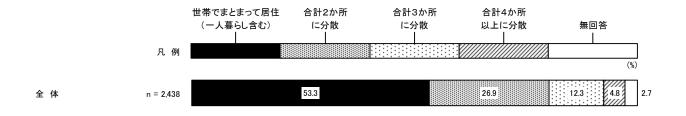
<図表3-3-3 現在の住居形態>



3-3-4 世帯の分散状況

問10 震災発生当時ご一緒にお住まいだったご家族は、現在、何か所に分散してお住まいですか。(Oは1つ)

<図表3-3-4 世帯の分散状況>

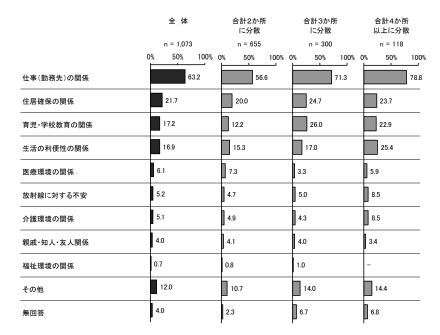


3-3-5 世帯が分散して住まざるを得なかった理由

【分散してお住まいになられている方(問10で「2.合計2か所に分散」「3.合計3か所に分散」「4.合計4か所以上に分散」と回答した方)に伺います。】

問10-1 分散してお住まいにならざるを得なかった理由は何ですか。(Oは上位3つまで)

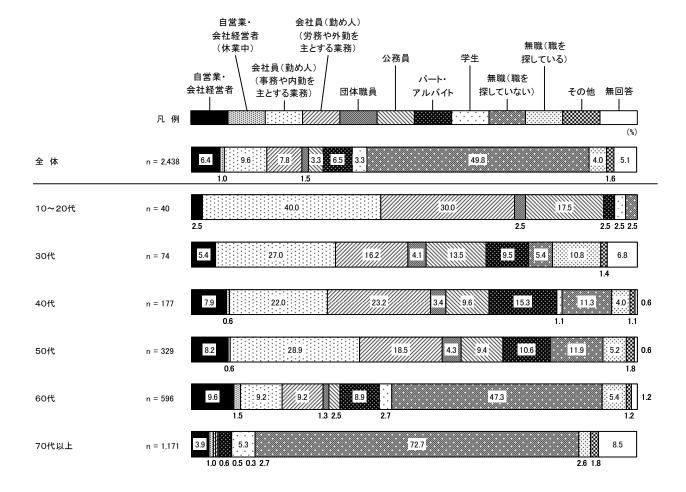
<図表3-3-5 世帯が分散して住まざるを得なかった理由(分散か所数別)>



3-3-6 現在の職業(就業形態)

問11 現在のあなたの職業と業種を教えてください。 なお、2つ以上の職業を持っている場合には、主な収入源になっている職業を選択してください。 (1) 現在のあなたの職業(就業形態)(Oは1つ)

<図表3-3-6 現在の職業(就業形態)(年齢別)>



3-3-7 現在の業種

【就業している方(*問11(1)で「1」から「7」、「11」と回答した方)に伺います。】 問11 現在のあなたの職業と業種を教えてください。

問11

なお、2つ以上の職業を持っている場合には、主な収入源になっている職業を選択してください。

現在のあなたの業種(〇は1つ)

*問11(1):1. 自営業・会社経営者

3. 会社員(勤め人)(事務や内勤を主とする業務)

5. 団体職員

7. パート・アルバイト

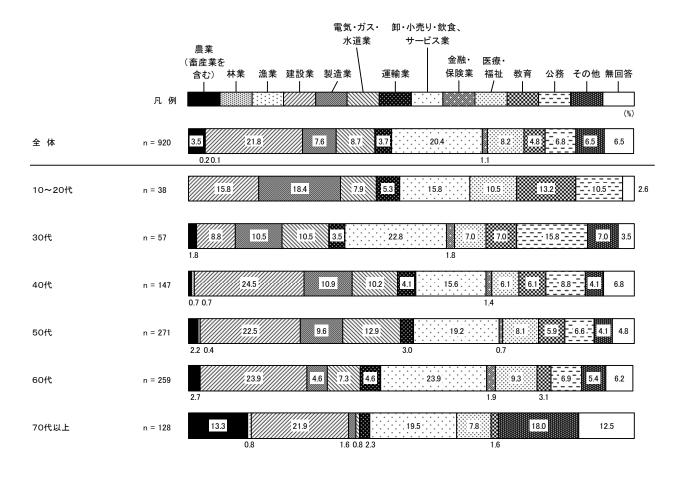
2. 自営業・会社経営者(休業中)

4. 会社員(勤め人)(労務や外勤を主とする業務)

6. 公務員

11. その他

<図表3-3-7 現在の業種(年齢別)>



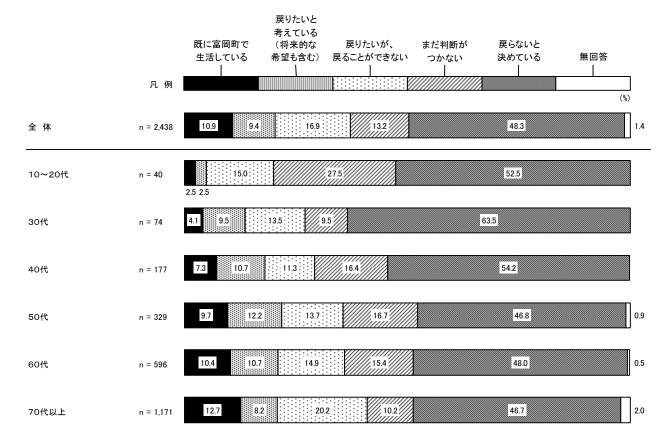
3-4 将来の意向

3-4-1 富岡町への帰還意向

問12 富岡町への帰還について、現時点でどのようにお考えですか。
*「1」から「5」の中から1つ選び、それぞれの質問にお答えください。(Oは1つ)

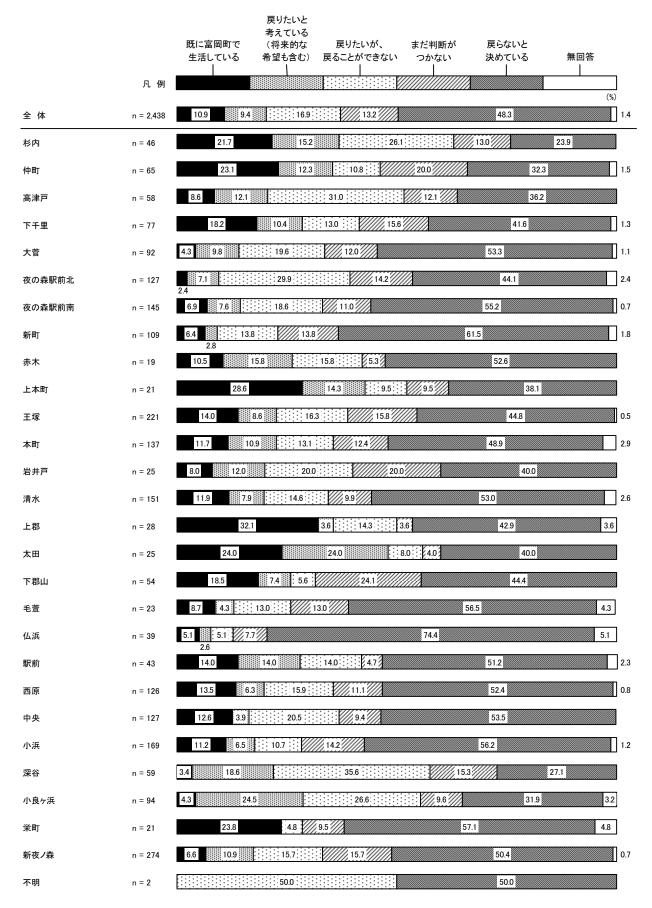
- * 1. 既に富岡町で生活している
 - 3. まだ判断がつかない
- 5. 戻らないと決めている
- 2. 戻りたいと考えている(将来的な希望も含む)
- 4. 戻りたいが、戻ることができない

<図表3-4-1-1 富岡町への帰還意向(年齢別)>



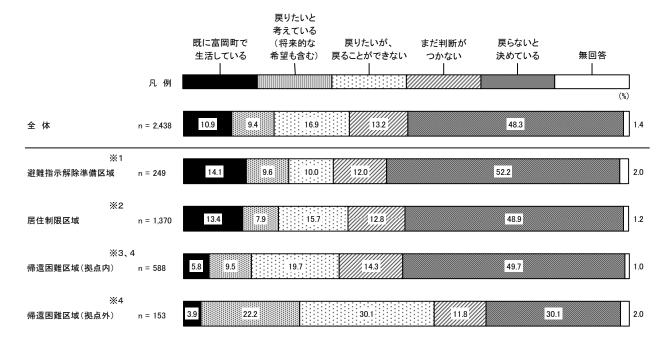
注:グラフでは、「まだ判断がつかない」「戻りたいが、戻ることができない」を入れ替えて表示している

<図表3-4-1-2 富岡町への帰還意向(震災発生当時の住まいの行政区別)>



注:グラフでは、「まだ判断がつかない」「戻りたいが、戻ることができない」を入れ替えて表示している

<図表3-4-1-3 富岡町への帰還意向(避難指示区域別)>



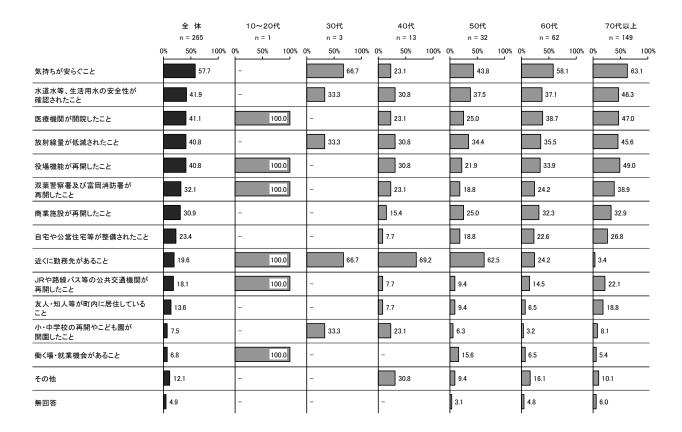
注:グラフでは、「まだ判断がつかない」「戻りたいが、戻ることができない」を入れ替えて表示している

- ※1 平成29年4月1日に避難指示解除済み
- ※2 平成29年4月1日に避難指示解除済み
- ※3 令和5年11月30日に避難指示解除済み (一部地域については、同年4月1日に避難指示解除済み)
- ※4 「拠点」とは特定復興再生拠点区域のこと

3-4-2 富岡町への帰還を決めた理由

【問12で「1. 既に富岡町で生活している」と回答した方に伺います。】 問13 町内での生活を決めた判断材料は、どのようなことですか。(〇はいくつでも)

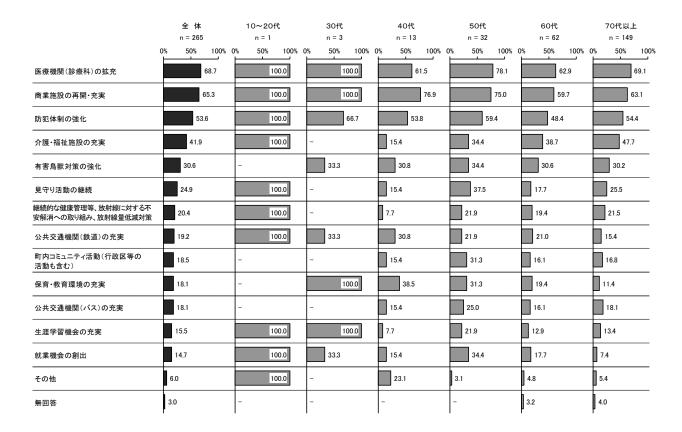
<図表3-4-2 富岡町への帰還を決めた理由(年齢別)>



3-4-3 富岡町内での今後の生活において必要だと感じていること

【問12で「1.既に富岡町で生活している」と回答した方に伺います。】 問14 町内での今後の生活において、必要だと感じていることについて教えてください。(〇はいくつでも)

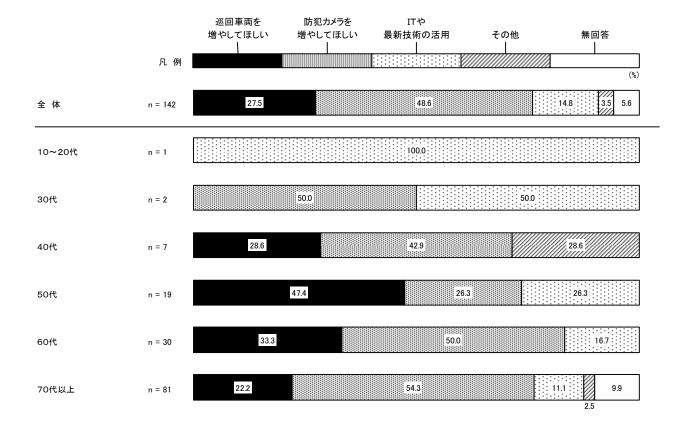
<図表3-4-3 富岡町内での今後の生活において必要だと感じていること(年齢別)>



3-4-4 防犯体制で強化してほしいもの

【問14で「1.防犯体制の強化」と回答した方に伺います。】 問14-1 防犯体制で、強化してほしいものを教えてください。(〇は1つ)

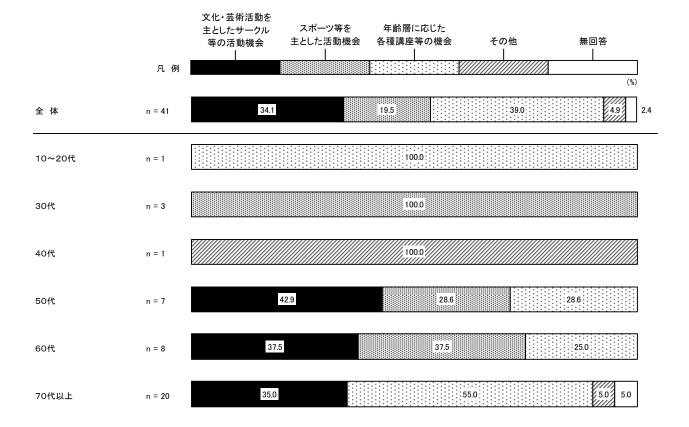
<図表3-4-4 防犯体制で強化してほしいもの(年齢別)>



3-4-5 生涯学習機会で充実させてほしいもの

【問14で「2. 生涯学習機会の充実」と回答した方に伺います。】 問14-2 生涯学習機会で、充実させてほしいものを教えてください。(〇は1つ)

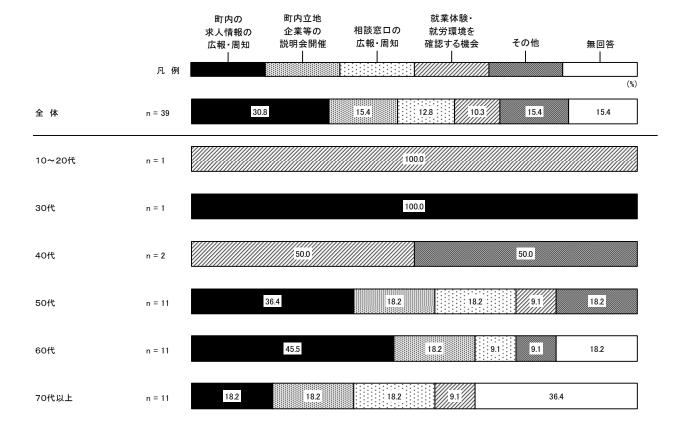
<図表3-4-5 生涯学習機会で充実させてほしいもの(年齢別)>



3-4-6 就業機会の創出として希望する支援施策

【問14で「3.就業機会の創出」と回答した方に伺います。】 問14-3 就業機会の創出の支援として、どのような支援施策を希望されますか。(〇は1つ)

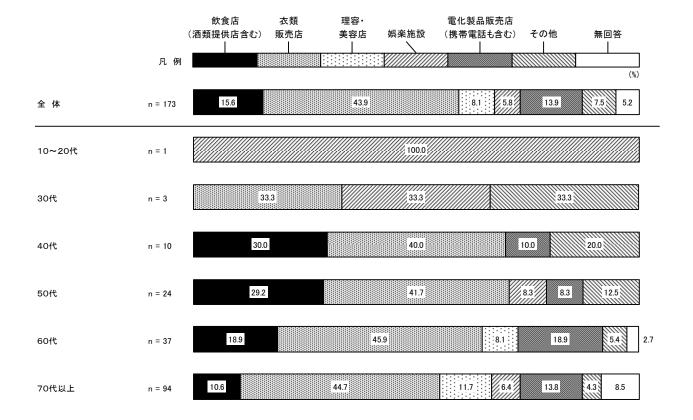
<図表3-4-6 就業機会の創出として希望する支援施策(年齢別)>



3-4-7 富岡町内の買い物環境で充実させてほしいもの

【問14で「4. 商業施設の再開・充実」と回答した方に伺います。】 問14-4 町内に充実させてほしいものを教えてください。(〇は1つ)

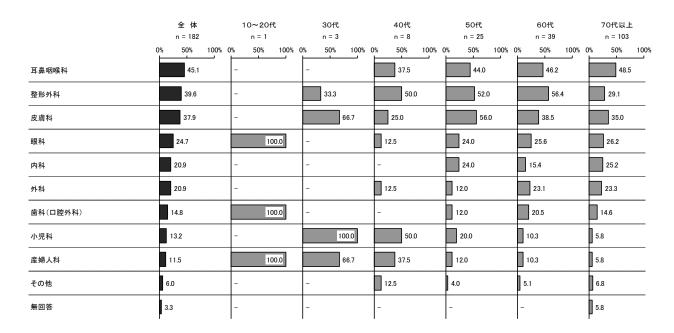
<図表3-4-7 富岡町内の買い物環境で充実させてほしいもの(年齢別)>



3-4-8 医療環境の拡充として開院を希望する医療機関・診療科

【問14で「5. 医療機関(診療科)の拡充」と回答した方に伺います。】 問14-5 医療機関の拡充として、どのような医療機関・診療科の開院を希望されますか。 特に必要だと考える診療科に〇をつけてください。(〇は上位3つまで)

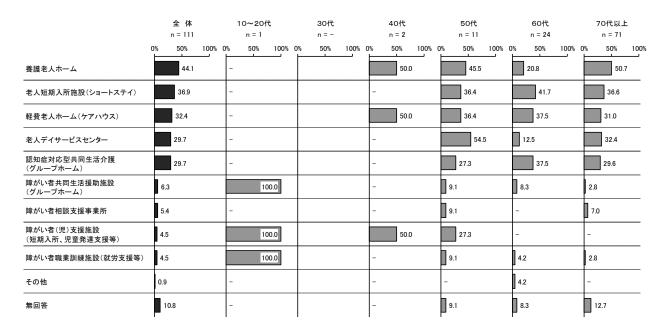
<図表3-4-8 医療環境の拡充として開院を希望する医療機関・診療科(年齢別)>



3-4-9 介護・福祉施設として立地・再開を希望する施設

【問14で「6.介護・福祉施設の充実」と回答した方に伺います。】 問14-6 介護・福祉施設として、どのような施設の立地・再開を希望されますか。(〇は上位3つまで)

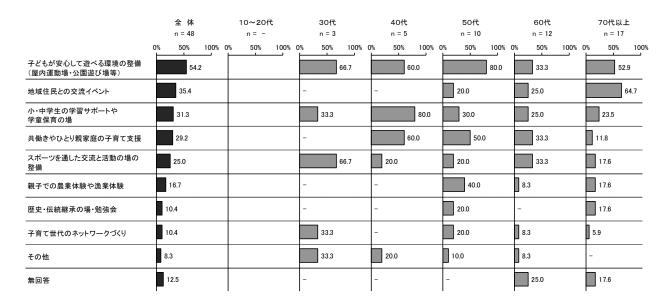
〈図表3-4-9 介護・福祉施設として立地・再開を希望する施設(年齢別)〉



3-4-10 保育・教育環境として希望する支援や施設設備

【問14で「7、保育・教育環境の充実」と回答した方に伺います。】 問14-7 保育・教育環境として、どのような支援や施設整備を希望されますか。(Oは上位3つまで)

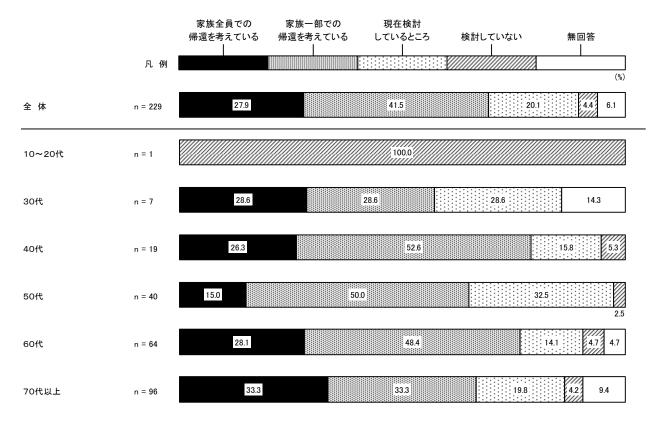
<図表3-4-10 保育・教育環境として希望する支援や施設設備(年齢別)>



3-4-11 富岡町へ帰還する場合の家族

【問12で「2. 戻りたいと考えている(将来的な希望も含む)」と回答した方に伺います。】 問15 戻る場合に家族の全員か一部かについて教えてください。(〇は1つ)

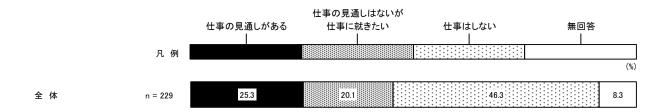
<図表3-4-11 富岡町へ帰還する場合の家族(年齢別)>



3-4-12 富岡町へ帰還した場合の仕事の見通し

【問12で「2. 戻りたいと考えている(将来的な希望も含む)」と回答した方に伺います。】 問16 帰還した場合の仕事の見通しはありますか。(〇は1つ)

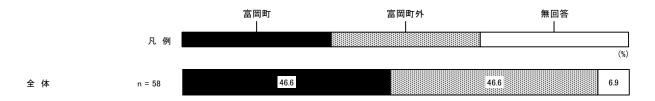
<図表3-4-12 富岡町へ帰還した場合の仕事の見通し>



3-4-13 富岡町へ帰還した場合に見通しがたっている仕事の場所

【問16で「1. 仕事の見通しがある」と回答した方に伺います。】 問16-1 見通しがたっている仕事の場所(勤務先)はどこですか。(〇は1つ)

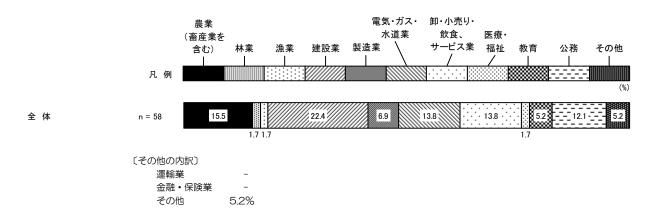
〈図表3-4-13 富岡町へ帰還した場合に見通しがたっている仕事の場所〉



3-4-14 富岡町へ帰還した場合に見通しがたっている仕事の業種

【問16で「1.仕事の見通しがある」と回答した方に伺います。】 問16-2 見通しがたっている仕事の業種を教えてください。(〇は1つ)

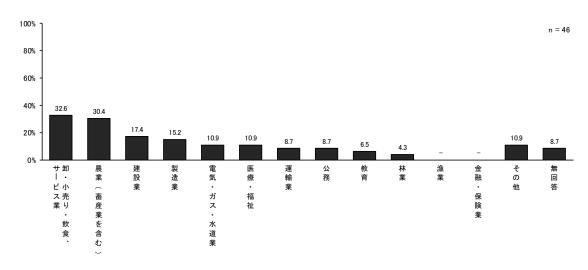
〈図表3-4-14 富岡町へ帰還した場合に見通しがたっている仕事の業種〉



3-4-15 富岡町へ帰還した場合に就業を希望する業種

【問16で「2. 仕事の見通しはないが仕事に就きたい」と回答した方に伺います。】 問17-1 仕事に就く場合、どのような業種を希望しますか。(〇はいくつでも)

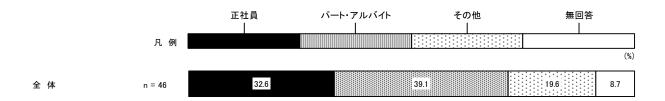
〈図表3-4-15 富岡町へ帰還した場合に就業を希望する業種〉



3-4-16 富岡町へ帰還した場合に希望する就労形態

【問16で「2. 仕事の見通しはないが仕事に就きたい」と回答した方に伺います。】 問17-2 どのような就労形態を希望しますか。(〇は1つ)

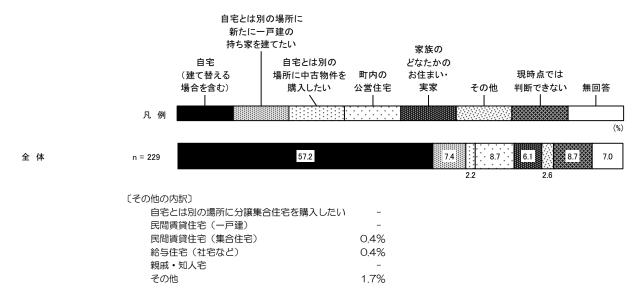
〈図表3-4-16 富岡町へ帰還した場合に希望する就労形態〉



3-4-17 富岡町へ帰還した場合に希望する住居形態

【問12で「2、戻りたいと考えている(将来的な希望も含む)」と回答した方に伺います。】 問18 帰還した場合のお住まいは、どのような形態を希望しますか。(〇は1つ)

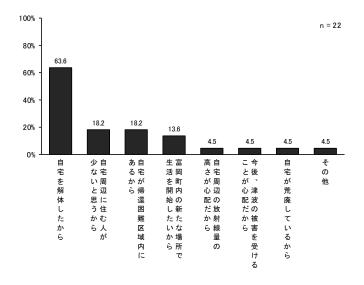
<図表3-4-17 富岡町へ帰還した場合に希望する住居形態>



3-4-18 富岡町へ帰還した場合に元の持ち家以外を希望する理由

【問18で「2. 自宅とは別の場所に新たに一戸建の持ち家を建てたい」「3. 自宅とは別の場所に中古物件を購入したい」「4. 自宅とは別の場所に分譲集合住宅を購入したい」と回答した方に伺います。】 問18-1 元の持ち家以外を希望される理由は何ですか。(〇はいくつでも)

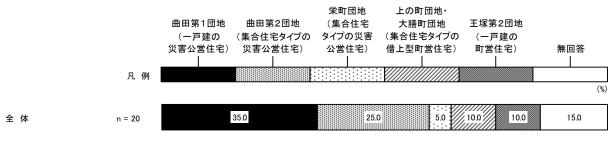
〈図表3-4-18 富岡町へ帰還した場合に元の持ち家以外を希望する理由〉



3-4-19 富岡町内の公営住宅のうち希望する住宅

【問18で「5、町内の公営住宅」と回答した方に伺います。】 問18-2 町内の公営住宅のうち、最も希望する住宅はどこですか。(〇は1つ)

<図表3-4-19 富岡町内の公営住宅のうち希望する住宅>



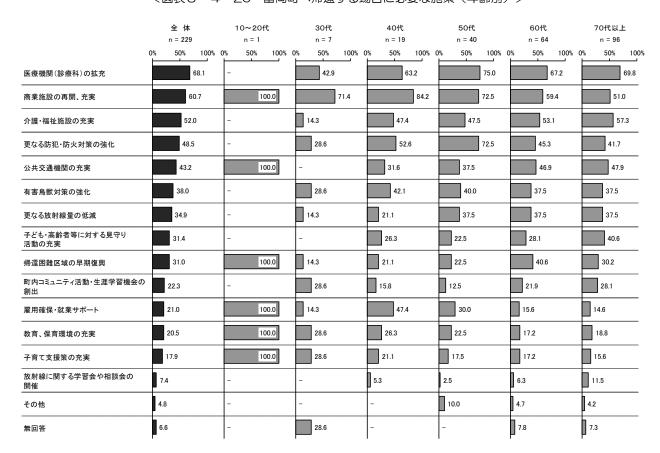
(内訳)

王塚第3団地(1棟2戸タイプの町営住宅) 新田団地(集合住宅タイプの町営住宅)

3-4-20 富岡町へ帰還する場合に必要な施策

【問12で「2. 戻りたいと考えている(将来的な希望も含む)」と回答した方に伺います。】 問19 富岡町に戻る場合に、どのような施策が必要と考えますか。(Oはいくつでも)

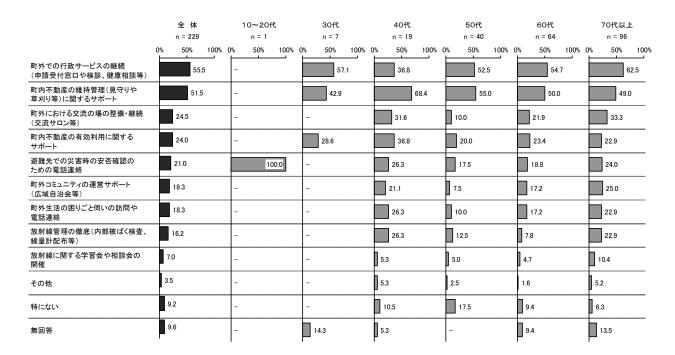
<図表3-4-20 富岡町へ帰還する場合に必要な施策(年齢別)>



3-4-21 富岡町へ帰還するまで(避難生活を継続している期間)に必要な施策

【問12で「2.戻りたいと考えている(将来的な希望も含む)」と回答した方に伺います。】 問20 富岡町に戻るまで(避難生活を継続している期間)に、どのような施策が必要と考えますか。 (〇はいくつでも)

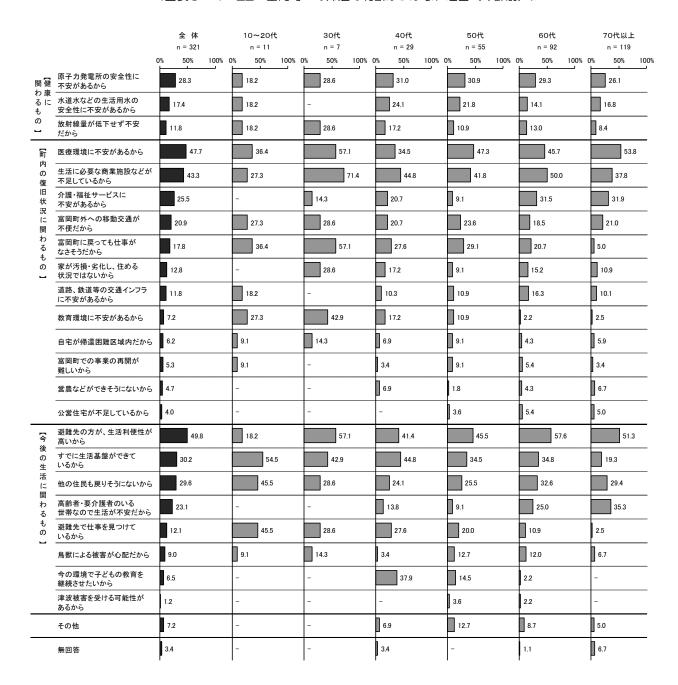
<図表3-4-21 富岡町へ帰還するまで(避難生活を継続している期間)に必要な施策(年齢別)>



3-4-22 富岡町への帰還の判断がつかない理由

【問12で「3.まだ判断がつかない」と回答した方に伺います。】 問21 富岡町への帰還について、「まだ判断がつかない」理由を教えてください。(〇はいくつでも)

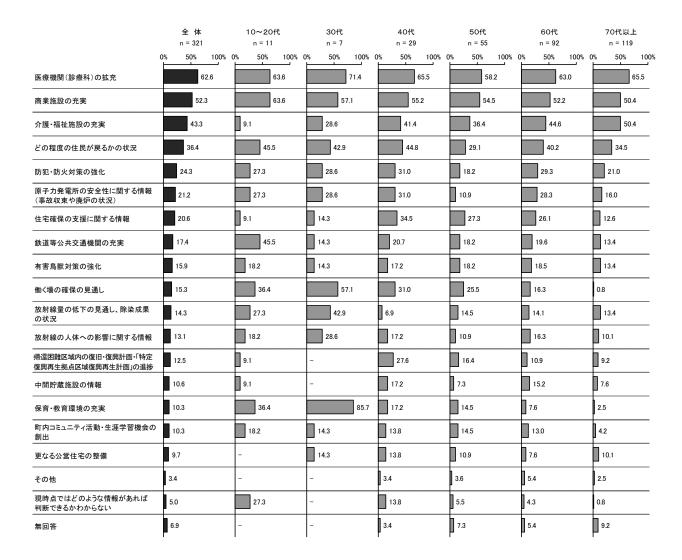
<図表3-4-22 富岡町への帰還の判断がつかない理由(年齢別)>



3-4-23 富岡町への帰還を判断するために必要なこと

【問12で「3. まだ判断がつかない」と回答した方に伺います。】 問22 富岡町へ戻ることを判断するために必要なことを教えてください。(〇はいくつでも)

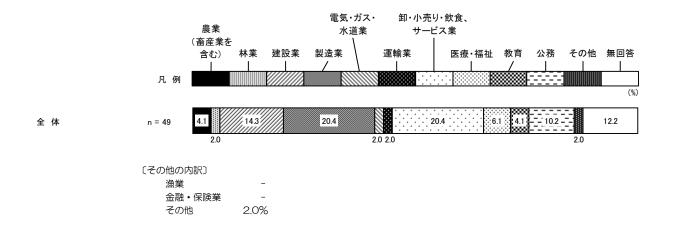
<図表3-4-23 富岡町への帰還を判断するために必要なこと(年齢別)>



3-4-24 富岡町へ帰還した場合に希望する仕事の業種

【問22で「6. 働く場の確保の見通し」と回答した方に伺います。】 問22-1 どのような業種の仕事を希望しますか。(〇は1つ)

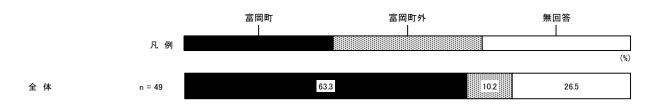
〈図表3-4-24 富岡町へ帰還した場合に希望する仕事の業種〉



3-4-25 富岡町へ帰還した場合に希望する仕事の場所

【問22で「6. 働く場の確保の見通し」と回答した方に伺います。】 問22-2 仕事の場所(勤務先)はどこを希望しますか。(〇は1つ)

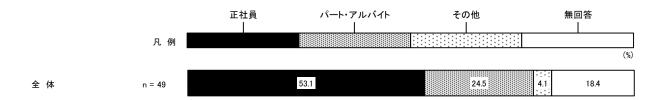
〈図表3-4-25 富岡町へ帰還した場合に希望する仕事の場所〉



3-4-26 富岡町へ帰還した場合に希望する就労形態

【問22で「6. 働く場の確保の見通し」と回答した方に伺います。】 問22-3 どのような就労形態を希望しますか。(〇は1つ)

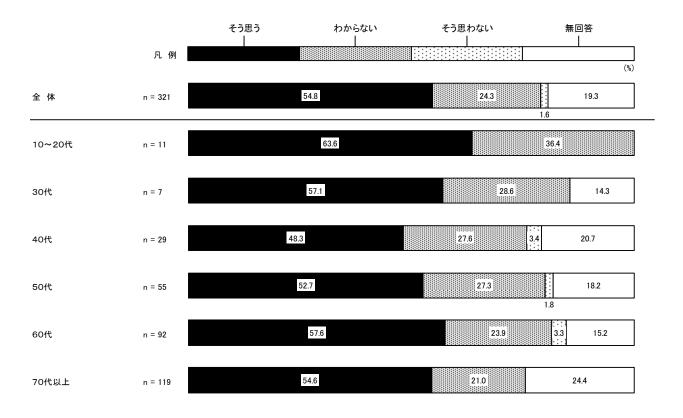
〈図表3-4-26 富岡町へ帰還した場合に希望する就労形態〉



3-4-27 富岡町との「つながり」を保ちたいか〔まだ帰還の判断がつかない方〕

【問12で「3. まだ判断がつかない」と回答した方に伺います。】 問23 富岡町との"つながり"を保ちたいと思いますか。(Oは1つ)

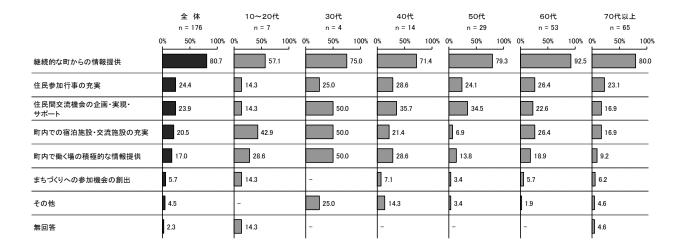
<図表3-4-27 富岡町との「つながり」を保ちたいか〔まだ帰還の判断がつかない方〕(年齢別)>



3-4-28 富岡町との「つながり」を保つために必要な施策〔まだ帰還の判断がつかない方〕

【問23で「1. そう思う」と回答した方に伺います。】 問23-1 町との"つながり"を保つためにどのような施策が必要と考えますか。(〇はいくつでも)

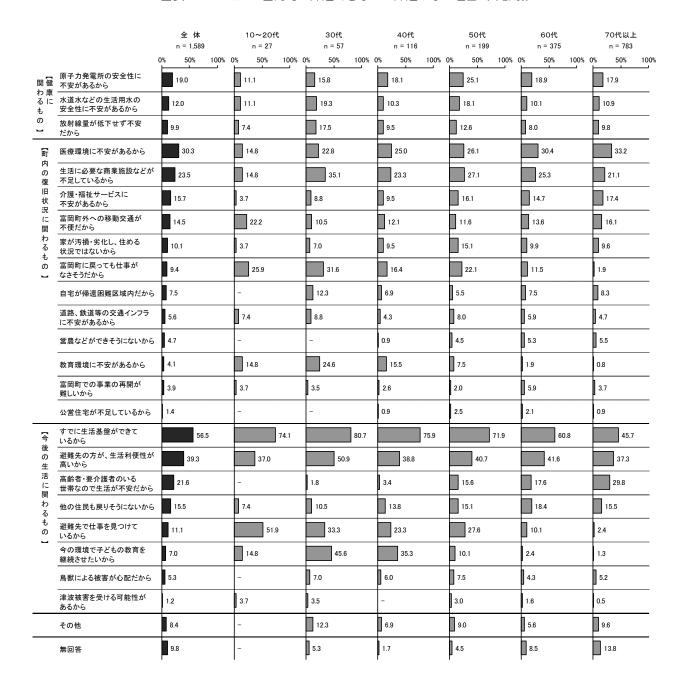
<図表3-4-28 富岡町との「つながり」を保つために必要な施策〔まだ帰還の判断がつかない方〕(年齢別)>



3-4-29 富岡町に帰還できない・帰還しない理由

【問12で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】 問24 富岡町への帰還について「戻ることができない」、または「戻らない」理由を教えてください。 (Oはいくつでも)

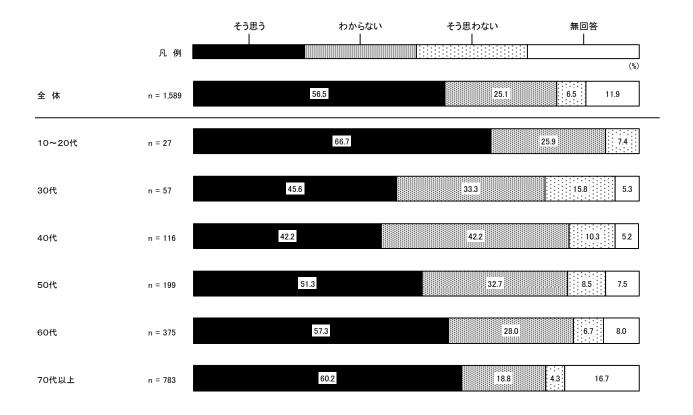
<図表3-4-29 富岡町に帰還できない・帰還しない理由(年齢別)>



3-4-30 富岡町との「つながり」を保ちたいか〔帰還できない方、帰還しない方〕

【問12で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】 問25 富岡町との"つながり"を保ちたいと思いますか。(〇は1つ)

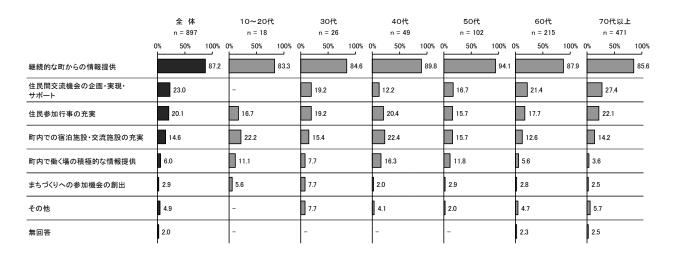
<図表3-4-30 富岡町との「つながり」を保ちたいか〔帰還できない方、帰還しない方〕(年齢別)>



3-4-31 富岡町との「つながり」を保つために必要な施策 〔帰還できない方、帰還しない方〕

【問25で「1. そう思う」と回答した方に伺います。】 問25-1 町との"つながり"を保つためにどのような施策が必要と考えますか。(〇はいくつでも)

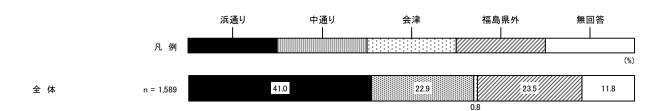
<図表3-4-31 富岡町との「つながり」を保つために必要な施策〔帰還できない方、帰還しない方〕(年齢別)>



3-4-32 富岡町に帰還しない場合に居住を希望する地域

【問12で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】 問26 帰還しない場合に、今後、居住を希望する(既に居住している場合を含む)地域はどちらですか。(Oは1つ)

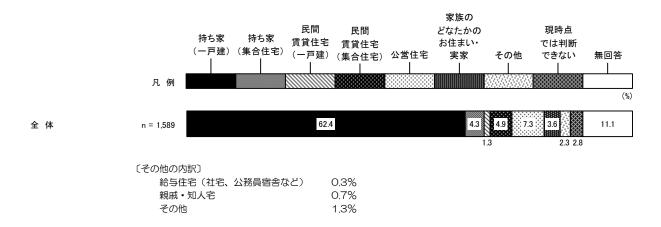
〈図表3-4-32 富岡町に帰還しない場合に居住を希望する地域〉



3-4-33 富岡町に帰還しない場合に今後の住まいとして検討する住居形態

【問12で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】 問27 今後のお住まいとして、検討する(既に居住している場合を含む)住宅はどのような形態ですか。(Oは1つ)

<図表3-4-33 富岡町に帰還しない場合に今後の住まいとして検討する住居形態>



3-4-34 富岡町に帰還せず町外で生活する方をサポートするために必要な施策

【問12で「4.戻りたいが、戻ることができない」、「5.戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】 問28 町外で生活されている方に対するサポートとして、どのような施策が必要と考えますか。(Oはいくつでも)

<図表3-4-34 富岡町に帰還せず町外で生活する方をサポートするために必要な施策(年齢別)>

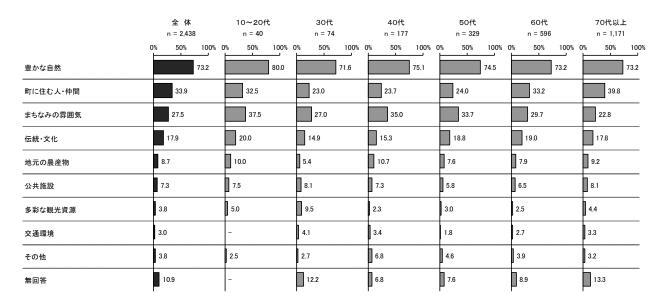
	全体 n = 1,589	10~20代 n = 27	30代 n = 57	40代 n = 116	50代 n = 199	60代 n = 375	70代以上 n = 783
C	% 50% 100% C	0% 50% 100% 0	0% 50% 100% 0	% 50% 100% O	% 50% 100% C	% 50% 100% (0% 50% 100%
町外での行政サービスの継続 (申請受付窓口や検診、健康相談等)	49.6	37.0	38.6	47.4	48.2	51.2	51.2
継続的な町からの情報提供	48.5	51.9	40.4	45.7	55.8	53.1	45.8
町内不動産の維持管理(見守りや 草刈り等)に関するサポート	29.3	7.4	12.3	16.4	25.1	32.0	32.7
町内不動産の有効利用に関する サポート	21.1	7.4	8.8	12.1	22.1	24.8	21.7
町外生活の困りごと伺いの訪問や 電話連絡	14.7	3.7	7.0	8.6	10.6	13.1	18.5
町外における交流の場の整備・継続 (交流サロン等)	13.9	-	8.8	5.2	11.6	10.9	18.3
町外での災害時の安否確認のための 電話連絡	10.5	3.7	3.5	9.5	7.5	7.5	13.7
町外コミュニティの運営サポート (広域自治会等)	7.1	-	7.0	6.0	8.5	7.7	6.5
放射線管理の徹底(内部被ばく検査、 線量計配布等)	6.9	14.8	21.1	12.1	10.6	4.3	4.9
町外での事業再開へのサポート	2.1	3.7	5.3	6.0	3.5	1.6	1.0
放射線に関する学習会や相談会の 開催	1.9	3.7	5.3	4.3	3.5	1.3	1.0
その他	2.1	7.4	-	1.7	3.0	1.9	2.0
特にない	9.9	7.4	22.8	17.2	12.6	8.3	7.9
無回答	13.5	3.7	15.8	5.2	8.5	9.3	18.1

3-5 富岡町の町づくり

3-5-1 富岡町の好きなところ、誇れるところ

問29 富岡町の好きなところ、誇れるところを教えてください。(Oは3つまで)

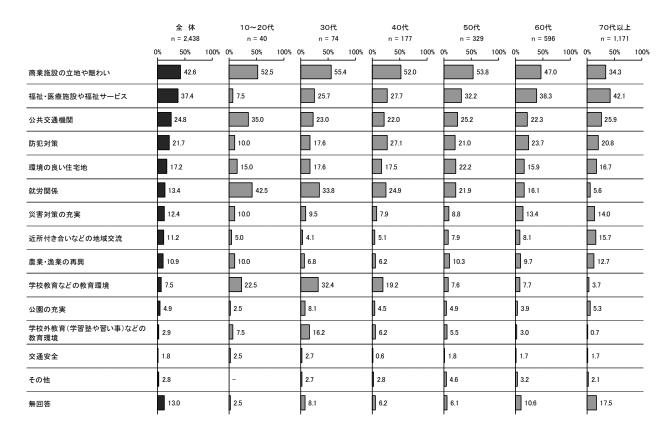
<図表3-5-1 富岡町の好きなところ、誇れるところ(年齢別)>



3-5-2 富岡町の改善が必要なところ、伸ばして欲しいところ

問30 富岡町の改善が必要なところ、伸ばして欲しいところを教えてください。(Oは3つまで)

<図表3-5-2 富岡町の改善が必要なところ、伸ばして欲しいところ(年齢別)>



3-5-3 今後10年間の富岡町の町づくりで重要なことや力を入れるべきテーマ、 優先すべき取組

問31 今後10年間の富岡町のまちづくりで、重要なことや力をいれるべきテーマ、優先すべき取組は何だと思いますか。(Oは3つまで)

<図表3-5-3 今後10年間の富岡町の町づくりで重要なテーマ、優先すべき取組(年齢別)>

	全 体 n = 2,438	10~20代 n = 40	30代 n = 74	40代 n = 177	50代 n = 329	60代 n = 596	70代以上 n = 1,171
(0% 50% 100% C						
医療·福祉	46.1	20.0	31.1	39.5	45.6	44.8	50.5
生活	30.3	37.5	32.4	37.3	36.2	34.4	25.2
移住·定住	21.2	22.5	14.9	26.0	23.4	23.8	19.0
雇用	20.3	22.5	41.9	29.4	32.5	22.1	12.8
生きがいや地域活動	17.1	10.0	10.8	9.0	15.2	17.3	19.5
交通	15.1	27.5	18.9	15.8	14.3	13.6	15.4
放射線対策	13.8	30.0	17.6	13.0	10.6	13.4	13.9
土地·建物	12.9	10.0	9.5	9.0	11.6	15.9	12.6
自然	12.3	10.0	12.2	10.7	10.9	11.6	13.3
防災·減災	11.0	12.5	13.5	12.4	10.0	12.4	10.4
教育	10.5	22.5	32.4	31.6	16.1	8.6	5.0
農業·水産業	9.2	5.0	9.5	7.9	9.4	9.6	9.3
文化	6.1	2.5	4.1	5.6	6.7	6.4	6.3
交流	5.9	7.5	4.1	3.4	6.4	4.9	6.7
その他	2.6	2.5	-	4.5	4.6	2.5	2.1
無回答	9.8	2.5	6.8	3.4	3.6	6.9	14.3

3-5-4 今後10年間の富岡町のまちづくりで大切にしていくべき事柄や思いを表現した言葉

問32 今後10年間の富岡町のまちづくりで、大切にしていくべき事柄や思いなどを表現した言葉を教えてください。(Oは3つまで)

<図表3-5-4 今後10年間の富岡町のまちづくりで大切にしていくべき事柄や思いを表現した言葉(年齢別)>

	全 体 n = 2,438	10~20代 n = 40	30代 n = 74	40代 n = 177	50代 n = 329	60代 n = 596	70代以上 n = 1,171
	0% 50% 100% (0% 50% 100%	0% 50% 100%	0% 50% 100%	0% 50% 100%	0% 50% 100%	0% 50% 100%
安全・安心	32.2	20.0	31.1	27.7	29.5	32.7	33.7
安らぎ	22.7	17.5	16.2	13.6	24.3	25.8	22.7
便利さ	22.4	17.5	24.3	22.0	25.8	23.0	21.4
活力・賑わい	19.2	12.5	28.4	24.3	23.7	21.3	15.6
快適さ	18.5	32.5	24.3	23.7	24.3	20.0	14.4
つながり	15.0	15.0	14.9	9.0	14.3	14.6	16.6
発展	14.0	20.0	21.6	26.0	9.7	15.8	12.0
支え合い	13.3	10.0	4.1	6.2	8.2	10.9	17.9
豊かさ	13.2	12.5	12.2	19.2	12.2	9.9	14.5
親しみやさしさ	13.2	12.5	5.4	9.0	10.9	11.4	16.0
心地よさ	11.9	25.0	18.9	15.3	13.4	13.8	9.4
あたたかさ	8.5	17.5	5.4	8.5	10.3	7.6	8.4
笑顏	8.2	-	8.1	4.5	10.6	8.9	7.9
挑戦	8.0	15.0	18.9	13.0	8.5	8.4	5.8
絆	7.6	2.5	2.7	8.5	7.3	6.2	8.7
共生	5.9	5.0	4.1	4.0	4.0	7.9	5.8
魅力	5.9	7.5	16.2	11.9	7.3	5.9	4.0
幸 せ	3.2	15.0	4.1	4.0	3.6	3.9	2.2
誇り	2.8	-	-	3.4	2.1	3.9	2.6
個性	1.0	5.0	2.7	2.8	0.3	1.5	0.3
その他	1.7	2.5	-	0.6	4.6	1.8	1.1
無回答	9.1	-	5.4	4.5	4.3	6.9	12.7

3-5-5 10年後の富岡町の将来イメージ

問33 問32を踏まえ、10年後の富岡町の将来イメージに特に近いものを教えてください。(Oは3つまで)

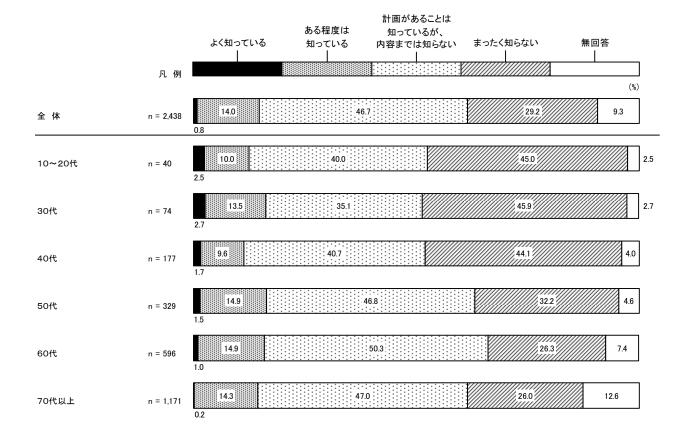
<図表3-5-5 10年後の富岡町の将来イメージ(年齢別)>

	全 体 n = 2,438	10~20代 n = 40	30代 n = 74	40代 n = 177	50代 n = 329	60代 n = 596	70代以上 n = 1,171
(0% 50% 100% 0)% 50% 100% C	0% 50% 100% C	% 50% 100% C	% 50% 100% 0	% 50% 100% C	0% 50% 100%
自然環境を保全し、豊かな自然の中で ゆったりと生活できる町	44.0	40.0	36.5	36.7	45.9	43.3	45.9
保健・医療・福祉サービスなどが充実 し、健康で安心して暮らせる町	42.5	12.5	32.4	32.8	35.3	42.8	47.7
防災・防火・救急・防犯・交通安全など が整備され、便利で安心して暮らせる町	31.7	22.5	35.1	24.3	28.3	34.7	32.5
町民同士の交流や市民活動の活発 な、心の通う助け合いのある町	18.2	10.0	10.8	8.5	15.2	16.4	22.4
魅力ある仕事や様々な人の出会いな ど、若者にとって魅力的な町	17.2	25.0	21.6	24.9	20.1	18.5	14.2
農林水産業や商店街、新たな産業など が活発で働く場が充実した町	16.8	20.0	12.2	14.7	18.2	17.3	16.8
住宅・公園・道路・公共交通などが整備 され、便利で快適に暮らせる町	16.1	22.5	27.0	18.1	20.7	18.1	12.6
賑わいのある中心市街地がある、都市 的な生活・文化が楽しめる町	15.1	12.5	17.6	23.7	18.5	15.4	12.9
子育て・教育環境が充実し、子育て世 帯に優しく選ばれる町	14.5	22.5	40.5	28.8	13.7	14.9	10.7
国内外から多くの人が訪れる、観光・ 交流の盛んな町	6.8	10.0	17.6	9.0	8.8	4.9	6.1
その他	2.2	2.5	_	1.1	4.3	2.5	1.6
無回答	11.7	2.5	5.4	5.6	6.4	8.9	15.9

3-5-6 富岡町災害復興計画(第二次)後期の認知度

問34 富岡町災害復興計画(第二次)後期について、どの程度知っていますか。(Oは1つ)

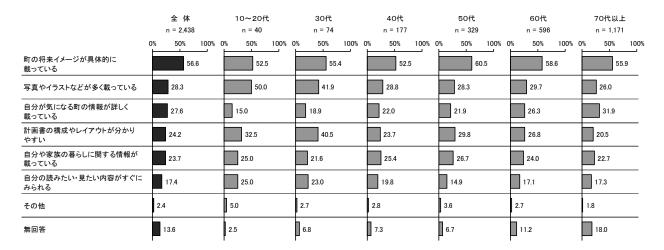
<図表3-5-6 富岡町災害復興計画(第二次)後期の認知度(年齢別)>



3-5-7 見よう・読もうと思う災害復興計画

問35 どのような災害復興計画であれば見よう・読もうと思いますか。(Oはいくつでも)

〈図表3-5-7 見よう・読もうと思う災害復興計画(年齢別)〉

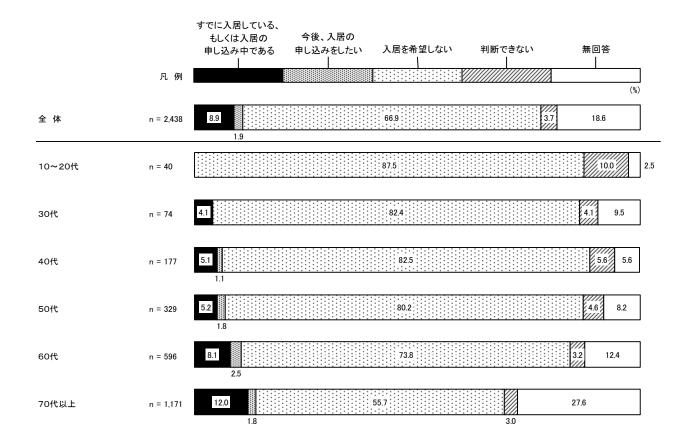


3-6 復興公営住宅

3-6-1 福島県営の復興公営住宅(富岡町外)への入居意向

問36 福島県営の復興公営住宅(富岡町外)への入居意向について教えてください。(Oは1つ)

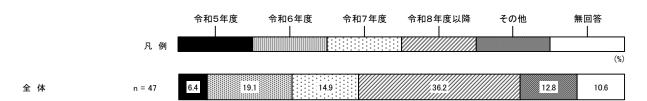
<図表3-6-1 福島県営の復興公営住宅(富岡町外)への入居意向(年齢別)>



3-6-2 福島県営の復興公営住宅への入居を希望する時期

【問36で「2. 今後、入居の申し込みをしたい」と回答した方にうかがいます。】 問37-1 入居を希望する時期について教えてください。(〇は1つ)

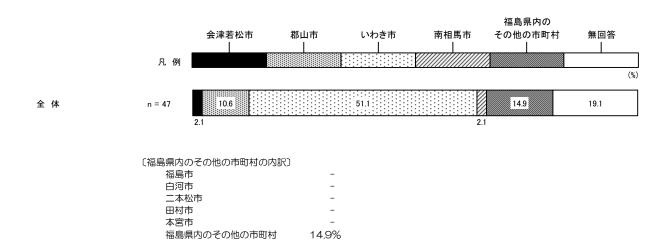
<図表3-6-2 福島県営の復興公営住宅への入居を希望する時期>



3-6-3 福島県営の復興公営住宅への入居を希望する市町村

【問36で「2. 今後、入居の申し込みをしたい」と回答した方にうかがいます。】 問37-2 入居を希望する市町村について教えてください。(〇は1つ)

<図表3-6-3 福島県営の復興公営住宅への入居を希望する市町村>

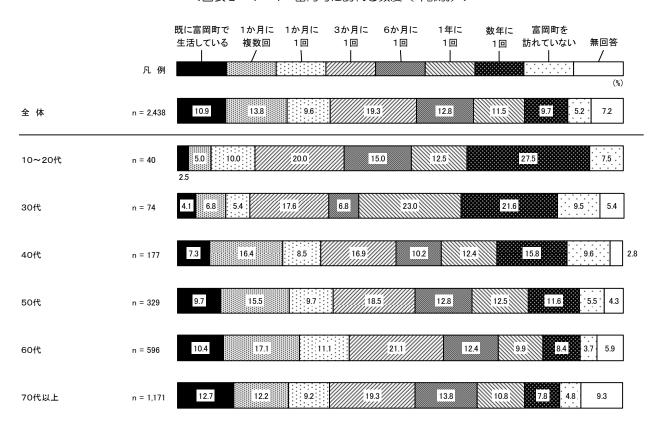


3-7 訪問頻度・情報入手

3-7-1 富岡町に訪れる頻度

問38 富岡町に訪れる頻度を教えてください。(Oは1つ)

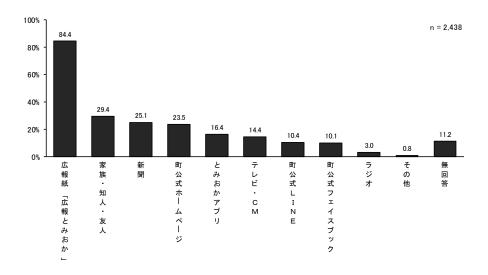
<図表3-7-1 富岡町に訪れる頻度(年齢別)>



3-7-2 富岡町に関する情報の入手経路

問39 日ごろ、富岡町の行政情報やイベント開催情報を得るために、どのような方法を活用していますか。 (Oはいくつでも)

<図表3-7-2 富岡町に関する情報の入手経路>



3-7-3 活用しているツールの満足度

問39 日ごろ、富岡町の行政情報やイベント開催情報を得るために、どのような方法を活用していますか。また、**「1」から「5」に〇をつけた方は、それぞれの満足度についてもお教えください。 (Oはそれぞれ1つずつ)

**問39: 1. 広報紙「広報とみおか」

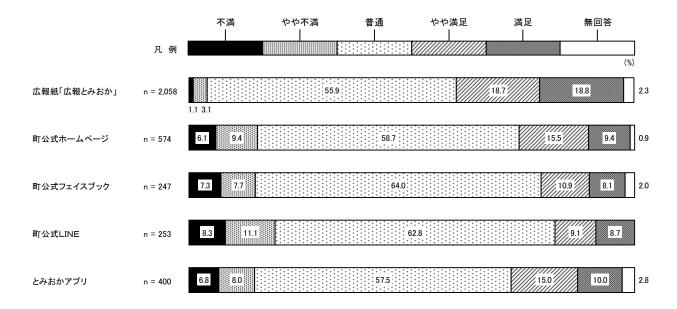
2. 町公式ホームページ

3. 町公式フェイスブック

4. 町公式LINE

5. とみおかアプリ

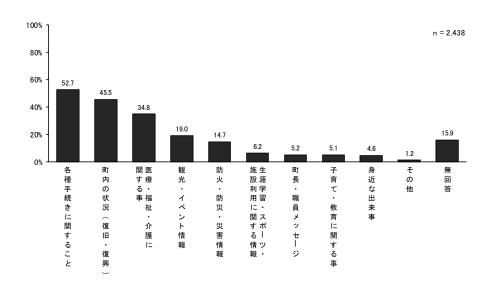
<図表3-7-3 活用しているツールの満足度(ツール別)>



3-7-4 行政からの情報で強い関心があるもの

問40 行政からの情報で強い関心があるものは何ですか。(Oは上位3つまで)

<図表3-7-4 行政からの情報で強い関心があるもの>



3-8 意見・要望

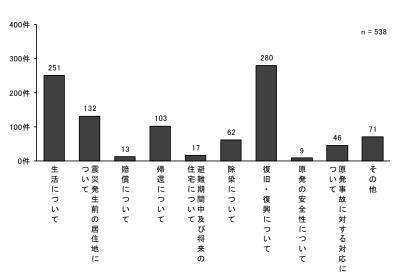
問41 町の復興に対して、日頃お感じになっているお気持ちや、今後のあなたの展望、国、県、町への要望など をご自由にお書き下さい。

国や自治体への要望、復興に対する展望や気持ちなどについて、538世帯から回答があった。ここでは、記入された回答を下記項目に分類し、代表的なものを抜粋して掲載する。

●生活について ・避難生活の長期化への不安 ・元の生活が取り戻せるかどうかの不安 ・元の生活、安定した生活の回復 ・元の生活に戻ることについてのあきらめ ・現在の生活について ・現在の生活の人間関係・コミュニティについて ・現在の生活の経済的な不安について ・現在の生活の健康に関する不安について ・現在の生活の仕事・学業に関する不安について ・現在の生活自要なる考えについて ・将来の生活に関する考えについて ・将来の生活の健康に関する不安について ・将来の生活の健康に関する不安について ・将来の生活の健康に関する不安について ・将来の生活の健康に関する不安について ・将来の生活の健康に関する不安について ・将来の生活の仕事・学業に関する不安について ・将来の生活自要と ・その他	●除染について ・除染作業の意識について ・除染作業の効果等について ・除染作業の実施箇所等について ・除染作業の早期・迅速・的確な実施について ・除染作業スケジュールの明確化について ・除染産廃物の処理について ・処理水(ALPS処理水)について
●震災発生前の居住地について ・帰還困難区域への立入りについて ・帰還困難区域等の設定について ・所有する住まい・土地の買取りについて ・自宅の現状(被害状況)について ・自宅の再建・改築・解体について ・元の住居や土地等の管理・処分について ・元の住居や土地に対する税について ・元の住居や土地に対する税について ・所有する墓地の維持・管理・移転について ・その他	●復旧・復興について ・復旧・復興の遅れ、長期化について ・復旧・復興の遅れ、長期化について ・復旧・復興の進め方(地域の開発、再編、その他)について ・町村合併について ・ライフライン・インフラの整備について ・社会福祉施設の整備について ・医療施設の復興・充実について ・学校の復興・充実について ・商業の復興・充実について ・住民の参加・自助努力について ・早期の原状回復・復興実現について ・その他
●賠償について ・賠償内容・方法について ・賠償の取り組みの迅速化、方針やスケジュールの明確化について ・所有する住まい・土地に対する賠償全般について	●原発の安全性について ・廃炉作業の迅速な実施について ・廃炉作業全般について
●帰還について ・帰還への不安 ・帰還可能時期の明確化について ・帰還したい ・帰還したい ・帰還しない ・現時点では帰還の判断ができない ・帰還に関する施策について ・帰還を望まない人への対応について ・その他	●原発事故に対する対応について・行政や東電の対応について・対応の長期化、遅れについて・情報の開示・発信について・その他
●避難期間中及び将来の住宅について ・復興公営住宅の早期・迅速な建設について ・復興公営住宅の建設地・形態等について ・復興公営住宅に係る経済的負担について ・復興公営住宅への入居について ・居住場所の確保について ・住宅の購入について ・その他	●その他・今後のエネルギー政策について・行政に対する謝意、励まし・その他

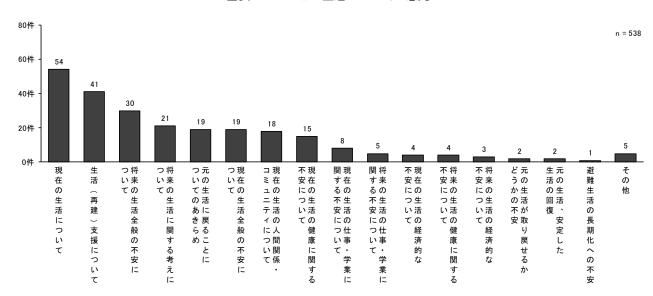
※掲載する文章は原文を基本とするが、固有名詞が含まれている場合や長文の場合などは、一部省略している。 ※一世帯の回答の内容が、複数のテーマにわたる場合は、それぞれの項目へ分類している。

3-8-1 意見に係る記入内容の分類結果



<図表3-8-1 意見に係る記入内容の分類結果>

3-8-2 生活について



<図表3-8-2 生活についての意見>

上位項目についての主な意見は以下のとおり。

[現在の生活について]

- 夜の森の桜並木、夜の森駅周辺の整備等、ここ数年めざましい復興をみられて、とてもうれしく思います。 夜の森での暮らしが、今ではとても良い思い出になっています。帰還困難ということで、戸建てを購入しました。夜の森に戻りたくても、これ以上ローンを組むことは現実的ではありません。住宅地を探している時に震災があり、今の家に対して支援も受けられておりません。子どももまだまだ小さいので、環境を変えたくはありません。今後戻ることができる経済状況でもなく、悲しいかぎりです。心のどこかにいつも富岡のことがあります。更なる復興を願っています。(40代)
- ・今の富岡町に住んでみて…つまらない、さみしいの一言。富岡駅前には何もない。駅前の商業施設の計画は どうなったのですか?新たな町の取り組みが目に見えない。町は何をしているのですか?周りの町は新た な取り組みで明るくみえます。これからの富岡町に期待したいです。(50代)
- ・「花とみどりの町富岡」にと、震災前は取り組んできたと思います。又、富岡に行くと、今でもお昼のチャイムに町民歌「とみおかわが町」が流れます。懐かしくもあり、なぜか癒されます。震災後も町民歌を歌う機会が数多くあり、癒されました。この歌のような富岡町に復興できたらいいなと思うことがあります。農業が中心で、恵まれた自然を生かした町づくり、富岡らしい復興を望みます。もちろん、農業もこれからは個人個人で行うのは難しいですね。仲間づくりで町民一体でやるべきと思います。先人が築いてくれたさくら並木、つつじ、秋には稲の黄金、広大な山々の山もみじ、素晴らしい自然がたくさん残されています。今住んでいる所を見渡すと、自然の緑が少なく、家が立ち並び、空しくなるときがあります。(70代以上)

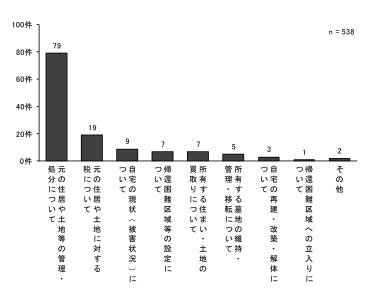
[生活(再建)支援について]

- ①子育てサポートをもっと充実させてほしい(町内、町外住民問わず)。②子育て世代へのサポートを充実させてほしい(町内、町外住民問わず)。富岡住民で良かったと、住民票を移動したくない。いつかやはり戻ろうと考えさせてほしいです。③学区問題。高校などで住民票を移動しないとダメなどを聞くのですが、もしそうなら県や市との連携を図り、問題解消に動いてほしい。(30代)
- ・ふるさと帰還通行カード。ガソリン代が高くなっているので、福島に行く時とても助かってます。震災から12年が過ぎ、持ち家のリフォームを少しと清掃をして、補助金(清掃分)があり助かりました。これから、年々傷んでいくと思いますが、少しでもリフォームとか補助していただけると、富岡町への思い、帰りたいという気持ちが強くなると思います。医療も、大変な病気になるといわき方面とかに行かなければならないのは、通院含め負担が大きいです。週に、1~2日でも対応できる施設、医療対応はできないものでしょうか?。(50代)
- 空き地の管理(除草等、除草剤の配布だけでは環境整備出来ない)。高齢者では中々推持管理が出来す、賃金が発生しても良いので行政として対策を講じて欲しい。(60代)

[将来の生活全般の不安について]

- ・現状として、学生などが地元に戻りたくても正社員として働く場所がなかった。草刈りの処分場の確保と、軽トラックなどの貸し出し。10年後に草刈りなどで通えるかが不安。(40代)
- ・ 富岡町の住所と現在の住まいの住所が2ヶ所あるので、いつまでにひとつの住所になるのか…。(60代)
- ・除染や解体の期限を決めないで欲しいです。主人が亡くなり、申請書を作る時子供の同意書が必要だが、遺産相続でもめているので、期限を過ぎるとお金がかかると思う。一人になった時、生活に困っている人はたくさんいると思います。段々年老いて不安な人もいるし、身体的にもそういう人はいっぱいいると思うので、安心して生活出来る様考えて欲しいです。昨年主人が亡くなって、これからどうやって生きていけばとよく考えます。こういう調査だけではなく、住民に寄り添って考えて欲しいと思います。(70代以上)

3-8-3 震災発生前の居住地について



〈図表3-8-3 震災発生前の居住地についての意見〉

上位項目についての主な意見は以下のとおり。

[元の住居や土地等の管理・処分について]

- •もう住まないと決めた人たちの土地はどうするのか。この先ずっと荒地として(景観的な問題)放置するのか、町が介入してくれるのか。富岡町らしい商店街があると、もっと親しみやすくなるのでは(宮城のかわまちてらすのような)。廃炉関係でしばらくは雇用もあると思うが、この先50年、100年を見据えた上で、持続可能な産業があるとよい。(10~20代)
- 住んでいない土地の草の生え方が尋常じゃないので、除草して欲しい。いくら自分の土地を除草して整備しても、周りの誰も住んでいない土地の除草はできない。道路沿いの土地は見映えも悪いし、道を狭くし、環境が悪く見えて危険に感じる。どうか緑の環境整備を宜しくお願いします。(40代)
- 年齢が高齢になるにつれ、富岡の自宅の土地の草などの管理が大変になっている。特に今年は暑くて草刈などができなかった。土地を将来的にどうするか考えているが、どのように利用するか。どのような相手方なのかも、良く考えないといけないかと思っている。しかし、土地を手放すということは、富岡へ行く事もなくなるのかと思うと、それも寂しい気持ちである。(60代)

[元の住居や土地に対する税について]

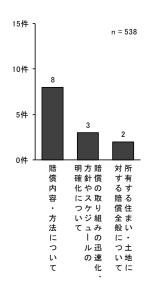
- 利用してない土地には、課税しないで欲しい。(50代)
- ・戻って生活する事が出来ないので、更地になっている土地を買上げしてほしい。いずれ固定資産税がかかってくると思う。(60代)
- ・帰還しない場合、不動産(土地)はそのまま固定資産税はかかります。高齢になり、最後の処分としての情報を提供してもらいたい。(70代以上)

[自宅の現状(被害状況)について]

- ・数ヵ月前に久しぶりに帰宅した際、勝手口が壊され、進入された形跡がありました。防犯に力を入れて頂けると助かります。(50代)
- ・富岡町の自宅の清掃をするため、県外から3か月に1回程度、最近は月に数回行っております。帰町するたびに、自宅も含めて周りの雑草が背たけ以上に伸び、荒れ果てた状況にまだ帰還するのは難しいと感じてしまいます。(60代)
- ・富岡町帰還困難地区が解除され、はや半年が経過したが、まだ手つかずの不動産が、おばけ屋敷状態で2件があり、家族が移住するべく家屋もリノベして希望を持っておりましたが、現実は…。近隣も解体した後は草ボウボウで、環境も最悪です。今だどこに相談、訴えても解決できず、最悪です。(70代以上)

3-8-4 賠償について

<図表3-8-4 賠償についての意見>



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

[賠償内容・方法について]

- 原発事故により強制避難させられ、ローン支払残のあった持家者は、賠償という名の弁償しかされていない(帰還困難区域が10年以上)。結果、環境省が無償撤去という形で家を取り壊し、帰る場所に住居がない。国と東電へそういったローン支払残のあった者への正しい弁償のあり方、住居再建を進言し、帰還できる様な方向性を富岡町行政が積極的に作ってほしい。(50代)
- 元には戻らない。故郷は生まれ変わった新しい町。思い出はなくなった。でも生まれ育った富岡町は好きです。補償はずっと続いてほしい。県外で生活して前を向いているが、やはりつらい事(人間関係)も沢山ある。精神的補償は続続してほしい。町は帰る度に変っている。変わらないのは「桜」。母校も壊されて寂しい。(60代)
- ・家族と住んでいた住宅地に簡単に行くことが出来ない。理由はガソリン代が高騰化しているから。現住所地から往復100km程の距離にあるため、経費がかさみ、年金生活者であるので、行きたくても足が向かない。「東電賠償」の一時帰宅費も「出ない」。「出ても月に1回だけ」と聞いている。東電は、故郷から追い出した責任が「薄れてきている」と感じる。(70代以上)

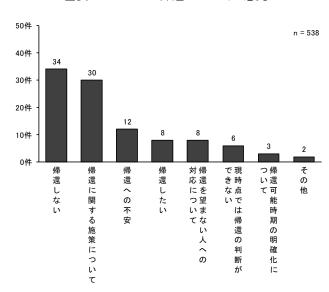
[賠償の取り組みの迅速化、方針やスケジュールの明確化について]

- やはり賠償金だと思う。浪江町は東電に対して損害賠償請求を行ったり、他市町村もその取組みを行い、結果、追加賠償の流れになった。富岡町はどうか?このような重大な人災があり、何億もかけた「スピーディ」なる、放射能影響予測ネットワークシステムを使用しなかった罪は重い。国策として進めてきた原子力事業。東電に罪をなすりつけるのではなく(東電も悪いが)、国がちゃんと賠償問題の責任を果たすべき。(40代)
- ・県外でも、年齢がいっていても、正社員で安定した給料をもらって生活がしたい。県外でも仕事ができる様に、何か対策等をしてほしい。第5次の賠償金を、速やかにやってほしい。申請して3ヶ月経つので、早めにしてほしい。(40代)
- ・復興とは関係はないですが、今回、損害賠償手続きに不安、不満が多く感じられる。①電話がつながらない。②請求書が届き、記入後送付したが、1ヶ月経過するが、受付の文書(葉書)が届かなく不安。③損害賠償スケジュール(請求書発送、受付、受理、同意書(受領書)受付、同受領、賠償金振込等)が全くわからなく、いつになったら賠償金が振込なるのかわからず、不安の日が続いている。※請求書を記入し、7/21発送、9/10日現在、通知、連絡等ない。※従来は請求書発送後、7日程度で受理、書等葉書で届く。その後1ヶ月程度で同意書が届き、送付後1週間程度で振込。賠償金内容振込通知書が届いていた(全で50日程度で完了していた)。(70代以上)

[所有する住まい・土地に対する賠償全般について]

- ・ 富岡町所有の土地があります。空地の適正管理をお願いされていますが、前年度は60過ぎの夫婦2人で6日間を費やして草刈りを行いました。今年も行う予定ですが、体力的に厳しいと思っています。そもそもの原因は東電ではないか。東電へ草刈りを依頼出来ないのか。草刈りの費用も所有者が出すのはどうなのか(業者に依頼の場合)。富岡町の業者へ連絡しても連絡が無かった(見積り依頼)。(60代)
- ・ 富岡町の帰宅困難地域なのに住宅の援助が打ち切られた。他町の大熊町などは、いまだ東京でも住宅が補助されているのに、富岡町だけ打ち切られたのが納得できない。(60代)

3-8-5 帰還について



〈図表3-8-5 帰還についての意見〉

上位項目についての主な意見は以下のとおり。

[帰還しない]

- ・避難先で生活基盤ができており、定年後の知り合いもいない富岡町に戻るのは、現実的ではないと思っています。最近ではお墓参りにしか帰っていません。(50代)
- •現在、町から転出し越谷市に暮しております。年に1~2度、墓参りとマラソンへの参加で町へ行きます。 行く都度に町の変わりように驚いています。最近娘を同行して町へ出かけた時には、娘が「知らない所へ 来たようだ」と言っていました。行くたびに知らない町になっていくことに、寂しさを感じます。どんなに 町がきれいになっても、静かに暮していた日々は戻らないことが本当に残念です。今後、町へ戻って暮す ことはないと思います。(60代)
- ・避難しての月日が長く、家族が亡くなったりし、自分も若くないので、解体終えた(富岡町)住地には帰れません!避難生活が長すぎた。お墓は富岡にあるので住みたい気持はありますけど…、若くないです。帰りたくても帰れないですョ!(70代以上)

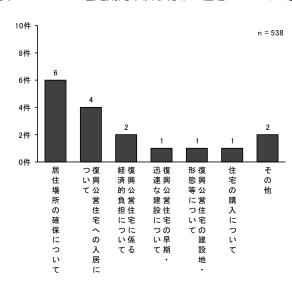
[帰還に関する施策について]

- ・現時点で戻ろうとは思っていないが、往民の帰環が見通せない中、本当に必要な環境を整備した方が良いと思う。富岡アーカイブミュージアムも本当に必要なのかな?と思う。もっと違うことに、往む人のためになるような使い方をしてほしい。図書館へは子供を連れてよく行くけれど、アーカイブミュージアムは一度行けばもう行かないと思う(必要性は理解するが、しっかり作りすぎ感)。戻りたい人、往みたい人の気持を考えて整備していってほしい。(30代)
- ・避難中、持ち家の排水溝(特にベランダ等)が木々や枯葉等で詰まり水が溢れて排水できず、家内に浸入し、水の重さで天井が抜け、避難解除後に帰宅した際に、想像も出来無い程の状況になっており絶句しました。現在の持ち家を今後どの様にしていったら良いのか答えが見いだせず、展望が開けない。働く場、家問題、医療や商業施設の充実等、生活利便性の向上が、帰還、移住に繁がると考える。(50代)
- 元住民が戻りたくなるような雇用環境や生活環境を作り上げてほしいと思います。(60代)

[帰還への不安]

- ・毎回、お墓参りに行くと町の様子が変化していて、今ここはどこだろうと思うことが多々ある。時間が過ぎるたびに家がなくなる、アパートが新しく建っている。元の町の様子を知っているがゆえの、悲しいもどかしい気持ちになる。しかしながら、自分の子供が大人になれば、富岡町に戻る予定でいるので、それまでに何かしら、活気のある町になっていることを願う。海もあり、川もあり、山もある。こんなに素晴らしい町は他にないので、いつでも誰でも戻って暮らせるようにインフラを含み、welcomeの姿でいてほしい。(40代)
- 富岡に帰ったら、周囲に人がいないので、防犯上とても怖い。1 人で夜家にいるのが心細い。体調が悪い時に心配である。(50代)
- ・帰還人口が増えない。町の特色が見えない。未来像が不明。(70代以上)

3-8-6 避難期間中及び将来の住宅について



<図表3-8-6 避難期間中及び将来の住宅についての意見>

上位項目についての主な意見は以下のとおり。

[居住場所の確保について]

- ・避難生活が長く家族バラバラになって、復興住宅に入れたと思ったのに、親子では住めない。兄妹もダメ、ダメ。結果またまた家族バラバラの生活。今は良いみたいですが、今更13回も引っ越してきたので、また引っ越しは無理があります。娘は若いから何とか頑張れますが、主人は今年ガンが見つかり、ガン細胞は取り切れましたが、抗がん剤治療の為日々戦っている最中。どうして最初と中間になって、こうも違ってくるのか。最初が私達にとっては出発地点。そして、最終地点と考えていたのに面倒くさい事ばかりやってきますネ!!結果、環境が変わって家族バラバラ。ストレスがたまり、もう沢山です。家賃、高熱費は倍になるわ!! 私達夫婦は60才、63才。これから孫を育てながら、生きて生かされて行くんですネ!! 県、国に、踊らされているみたいです。(60代)
- ・トラウマになって夜も眠れない時もあり、娘達が目が離せないと、中々帰るに帰れなくなりました。でも公営住宅は国や県の住宅なので、住む人が増えると手続きなどが必要で、私一人ではどうする事もできません。(60代)
- ・郡山市の県中管理室の職員の態度が悪い。いわきや会津の方の管理室の職員の方々は、親味になって寄り添って下さると聞いています。相談事をすると、「そんなに復興住宅が嫌なら、アパートやマンションより家賃が安いのだから、最初から差額を預金して家でも建てれば良いのではないか」と言われます。年金受給者の私達にはローンはできない事。持ち家が解体され、少ない賠償金で残りのローンを支払ったら、手元にいくらも残りません。(70代以上)

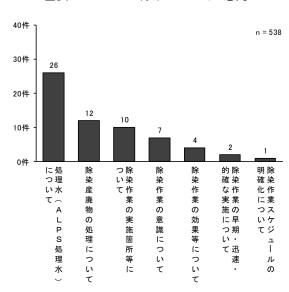
[復興公営住宅への入居について]

- ・復興公営住宅に現在入居していますが、収入の増により「退去通知」が届き、今年10月に引っ越すことにいたしました。この制度を変えない限り、若い方々は退去せざるを得ない。高齢者しかいない復興住宅になってしまいます。住み慣れた家を、2度も出ていかなくてはならない状況をどう思いますか?(50代)
- ・震災後仮設住宅に入居希望しましたが入れてもらえず、帰ってくるなら自分でアパート探せと言われました。 何のための仮設住宅だったのかわかりません。今後復興住宅(富岡)を希望しても、他を自分で探せと言われ る気がします。言われた人の気持ちになって考えて下さい!!とても考えられないです!!(60代)
- ・公営住宅(富岡町内)の情報かわかりません。毎月の公報に状況を知らせ下さい。現在建っている団地(ヨーカドー近く)には住む気になれません。このアンケートに答えて、王塚第2団地を知りました(一戸建)。個人的にはエレベーターがあればいいと思います。一階は嫌な思い出がありまして、寝室の上に他人が住んでいると思うと寝られません。避難先で嫌な目にあい、高齢者は一階にしか住めないと思いますが、三階建てだったらエレベーター付きの最上階に住みたいです。(70代以上)

[復興公営住宅に係る経済的負担について]

- ・災害公営団地(県営)に関して、避難している65才以上の人に対し、年金とわずかな賃金(約12万円位)と年金を併せて、(月)33万円位の一人ぐらしの老人に対し、(月)10万円を超える家賃をとるのはいかがなものか?何の為の災害公営住宅団地なのか?これでは色々な面で生活が苦しいので、考えてもらえたいものだ。(60代)
- 復興公営住宅の家賃が高く、民間賃貸住宅へ引っ越したいという声を聞く。実際に引っ越しした知人もいる。家賃の目安がなく、不安で帰れない。安い所だと交通の便がなく、生活が不安である。資金がなく一戸建の持ち家を建てて帰る事が出来ない。(70代以上)

3-8-7 除染について



<図表3-8-7 除染についての意見>

上位項目についての主な意見は以下のとおり。

<u>[処理水(ALPS処理水)について</u>]

- •日々、富岡町の復興に携わっている方々に感謝しています。汚染水の処理にて風評被害が更に増えるかも しれませんが、そんな逆境にも負けず頑張っていただきたいと願っています。(10~20代)
- 昨今のALPS処理水の放出について、納得が得られるまで海洋放出はしないと公言しておきながら、実際には放出有りきでスタートしてしまった。政治家を選んでいるのは国民なので文句を言えた義理はないのですが、今の国(政府)に要望することはないです。失望はしてますけどね。(50代)
- 処理水の放出をめぐり、中国が日本産の食料を全面禁止しています。日本はなぜ、中国の原発の海洋放出についても抗議しないのか?その弱腰対応、事なかれ主義、お人好し外交をやっているから中国にバカにされるのです。日本政府は国民を本当に守る気があるのか?しっかりしてほしいと思います。(70代以上)

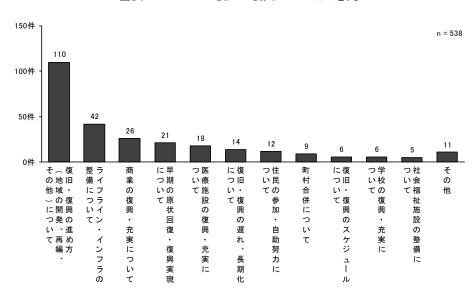
[除染産廃物の処理について]

- ・本当は、元々生活をしていた地域に戻り、農業や近所、町内のお付き合いをしたい。しかし我が地域は、12年経った今も帰環因難区域です。今後、解除する計画は分かっていますが、12年は長すぎました。高齢になった我々が、これから生活を再建するのは無理な状況です。又その様な頑張りが出来ない年齢です。※何より現在廃炉作業中の第一原発は、危険がいっぱいです。溶け落ちた燃料の取出し、形の有る燃料の行き場所、他高放射線を出している廃棄物の処分方法が未定。特に東京電力は、不利な内容は公表しないて隠し通します。この様な発電所が近くに有りますので、町の対策とは別に帰れない理由で、大きな障害があります。(60代)
- ・とにかく国は、福島県民、特に東電に近い浜通りの人達に関する東日本大震災による原発被害についての 責任と、原子炉爆発に伴う処理水(汚染水)の処理。そしてデブリの除去が遅々として進まぬ状況。汚染土 の処理についても、先の展望を明確に提示していない(怒り)。今回の海洋放出(強行)による(8/24) 海洋汚染の不安要素について、漁業関係者を含めて、福島県民、特に原発から近距離の浜通り(富岡町も含 む)の人々への丁寧な説明が必要。今後の具対的な対策もなく、無策さ(風評被害…特に中国による海産物 の輸入禁止や、日本国民に対する無差別な迷惑行為)を露呈している。富岡町に関しても、より浜通りは他 市町村や県と連携して、「12年過ぎたから…」ではなく、「12年過ぎてもなお」という観点で、短期と長 期の両面にたって、自分達の故郷の再建・復興により真剣に真撃に取り組んでいただきたいと切に願う。 (60代)
- 町の復興の情況をもっと詳しく。県外居住者のための相談窓口の充実。放射性廃棄物の最終処分場の確保。 農業再開への不安はぬぐいきれない。自給自足の生活、果たして富岡町で可能なのか…。(70代以上)

[除染作業の実施箇所等について]

- 所有している山林の除染。宅地周りの除染範囲の拡大(20M以上)。山林、宅地周りの放射性物質のサ ンプリングの実施。及び公表・河川(上流)の放射性物質のサンプリングの実施及び公表。インフラの拡 充(震災前と同じ又はそれ以上)。土地、山林の売却(処分)。※何の価値も無い土地の所有で、後世に負 担を掛けたくない(税金や管理)。害獣の徹底駆除。宅地管理(草刈り、雑木、竹伐採)の補助金制度。 ※年間十数万は負担している。(50代)
- 除染に関しては全域お願いします。県外に逃げ、もう帰還しない方でも、住んでいた土地を心配していま す。お墓もありますので、墓参りに来た時の気持を考えれば、昔の様な状態であることは心の安らぎにな ることと思います。是非全域除染をお願いします。(60代) ・住宅地に近い山林、里山の除染。(70代以上)

3-8-8 復旧・復興について



<図表3-8-8 復旧・復興についての意見>

上位項目についての主な意見は以下のとおり。

[復旧・復興の進め方(地域の開発、再編、その他)について]

- 新しいものを作るのではなく、今ある資源や魅力的な環境を活かして、居心地の良い空間を町全体で作って欲しい。震災前から、何もないけど、生活に困らず、不便がない富岡が大好きでした。期待しています。 (30代)
- •何千人帰環するかわからないのに、施設などを今は作っているが、震災前と同じに施設が古くなり、補修や 改修費が必要となり、財政難となるのが目に見えている。困ったら国に泣きつき、被災者だとか復興して ないとか言って金をもらうつもりなんでしょうか?もう少し考えたら良いのでしょうか!(50代)
- ・若者が住みたい。そして雇用。若者がいない町には未来は無いと思います。原子力発電所建設当時の活気に満ちた時代を、再度復興させて頂きたい。それには雇用の確保十分な所得。自ずと各種行政の問題点が出てくると思います。誘致企業もしっかり審査をして頂き、十分な雇用、所得が確保できる企業を誘致して頂きたいと思います。(60代)

[ライフライン・インフラの整備について]

- ・今は整備されているとは思いますが、桜の時期、花見客もたくさんいる中、夜の森公園のトイレが使用できず困っている人がいた。町民なので夜の森駅へ行けばトイレがあると知っていたが、町外から訪れた方々にはわからないと思うので、案内をわかりやすくして欲しい。一度の印象で大きく変わってしまうこともあると思います。(40代)
- 住宅の取り壊しが進んだ分だけ荒地が多く、そんな環境を見ていると気持ちが沈む。せめて道路周辺だけでも整備できないか。防犯、防火の面からも対策を考えて欲しい。我が家も実際は荒れている所があるが、年齢的に手が届かない。自己負担があってもかまわないので、住宅周辺の整備に対して助成して欲しい。特に夜ノ森は住宅が減ったため、荒地を見ると人が住んでいない事を実感してしまう。(60代)
- 道路標識や施設の案内板がもっとあって良いと思います。道が変わっていたりしている所もあるので、分かりやすい案内板が必要。(70代以上)

[商業の復興・充実について]

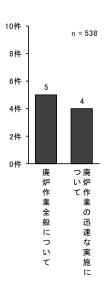
- 商業施設が増えてほしい。買い物となるといわき市や南相馬までいかなくてはならず、ファストフードなどの店が出来るといいと思う。(10~20代)
- ・定住者を増やす為、インフラ、スーパー(食料品)の拡充、子育ての充実、新たな挑戦を期待します。観光、水産、森林整備、レジャー施設(新しいキャンプ場など)。(40代)

<u>||| 調査結果(全項目)</u>

・震災前富岡町は、町内で大体の事が済んでいた(買い物・食事)ので、そこに向けて復興をして欲しい。 双葉郡の中で、"お風呂"が再開していないのは富岡町なのは何故でしょう?高齢者にとっては自宅のお 風呂掃除は大変だと思うので、早く再開して欲しい。夜の森にもお店が必要。"リフレ"の場所で"お風 呂"が再開されるのであれば、その近くにお店があれば助かると思う。南相馬市のジャスコの前にある "ツルハ"レベル(野菜や冷凍食品等も売っている)の店があれば助かる。"コメリ""マイプラザ"が戻 ってくる代わりに、"ワークマン・プラス"が来てくれたら嬉しい…。(50代)

3-8-9 原発の安全性について

<図表3-8-9 原発の安全性についての意見>



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

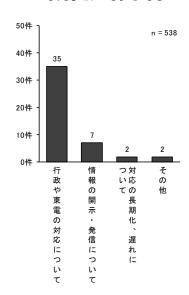
[廃炉作業全般について]

- ・ 最終処分場は、現地以外に実現できそうにありません。(60代)
- ・原発の廃炉が終了する迄は、大地震、大津波等によって、1 Fの処理水の洩水やタンクの破損等によって周辺状況が一変することも想定されるので、それぞれの施設・設備の耐震性等と携わる人々の意識、緊張感の維持と検証等について万全を期すことが、安全・安心につながると思う。トレーサビリティのある行動が施設者には望まれるのではないか…と思う。(70代以上)
- ・東京電力第1、第2原発には、使用済核燃料体が多く保管されており、長期間保管されるのではと住民は不 安視しています。使用済核燃料を町外・県外に移動するために、核燃料体に一定の税率を掛け、長期間核燃 料を置けば置く程、税率を高くなるようにするべきである。東京電力は廃炉作業が遅れている理由で核燃 料を長期間保管すると思われる。(70代以上)

[廃炉作業の迅速な実施について]

- 一通り生活が便利になれば、町に戻って住むと思う。しかしまだ不足感が多い。国道6号線を北に進んで行くと、東電の送電線と鉄塔が見える。原発が爆発した時を思い出して気分が悪くなる。原発に関する物、送電線は早く撤去してもらいたい。(40代)
- 一刻も早い廃炉を希望。(60代)
- ・早く原発を無くして下さい。使用済み核燃料の捨て場所がない。核だらけでは国がつぶれてしまいます。新 しい原発を作るなんでとんでもない。困るのは国民ですよ。(70代以上)

3-8-10 原発事故に対する対応について



〈図表3-8-10 原発事故に対する対応についての意見〉

上位項目についての主な意見は以下のとおり。

[行政や東電の対応について]

- •国、東電の対応(処理水の海洋放出)など、不信感しかない。それに加えて、私の職場にも中国と思われる 迷惑電話来ている。精神的に追い詰められている(報道を見るのも聞くのもつらい…)。もっと住民に寄り 添った対応を求めたい。私たちはいつまで精神的苦痛を強いられるのか?今回の処理水の件も漁業関係者 だけでなく、幅広いケアを求めたい。(40代)
- ふるさと帰還通行カードが11月から区間限定や目的が限定され、今後はカード自体の存続も危ぶまれています。町外(例:避難先東京、職場双葉郡など)の場合、カードが無くなれば通行料は自費となり、それだけで負担となり、仕事を続けることも出来なくなります。そういう方達に寄り添い、区間限定でもカードの継続を要望します。そういうことも国の責任であると思います。東電賠償は個々の事情に応じ、最後まで誠実に対応するよう望みます。(50代)
- ・今、町の職員一人一人のモチベーションが問われている時、本当に自分の町を考えての行動を願いたい。 (70代以上)

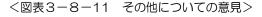
[情報の開示・発信について]

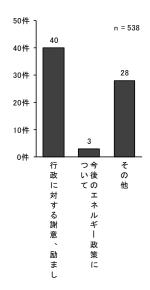
- ・町をはじめとした各種施策についての情報発信を、分かりやすく的確に行って欲しい。(30代)
- 町公式HPで情報集収していますが、情報の発信、公開が遅い。欲しい情報が分かりにくい。(50代)
- 原子力発電所の処理水の問題について、今までやってきた漁業の試験操業検査の処理水の数値が、基準値が下回っていること、中国や韓国の方が高レベルの方射性物質をすでに流していることを、はっきり国民や外国に対して、特に中国に言うべきだと思います。国は弱腰の態度ではなく、毅然とした態度をとってほしいです。(60代)

[対応の長期化、遅れについて]

・原子力事故からの復旧がだらだらしていて、一向に進まない。前倒しで終結させるつもりが感じられない (住民の帰還を無視している)。いつまでだらだら作業するつもりか?六ヶ所のサイクルと同じ状況に感 じる(20年経っても運転できないでいる)。国と電力会社はもっとしっかりすべきだと思う。(60代)

3-8-11 その他





上位項目についての主な意見は以下のとおり。

[行政に対する謝意、励まし]

- 往民票を移した今でも定期的に情報紙が送られてくることで、どこかほっとし安心します。富岡はまぎれなく私のふるさとです。今後も続けていただけたらとてもうれしいです!(10~20代)
- ・震災・原発事故から12年半経って富岡町の町並みがだいぶ変わりましたが、とても綺麗に整備されていて、復興に携わっている全ての皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。私は昨年、避難先で勤めていた職場でいじめに遭い、理不尽な理由で退職しました。守ってくれる同僚もおらず。見て見ぬふりで辛かったです。富岡に戻って仕事を探そうかとも思ったのですが、住む所もないし、今までと同じ仕事に就きたいとなると双葉郡では仕事がないので、現在も同じ場所にとどまり就活中です。住環境や雇用等も大事ですが、避難先でいじめに遭い、精神的ダメージで心を壊した人やトラウマを抱えている人が利用出来るような施設の整備や、カウンセリングが受けられる場所を作っていただけるとありがたいです。(40代)
- ・富岡町職員をはじめとする国・県の職員及び関係者の皆様、日々復興業務に係わりご苦労されていることに大変感謝しております。これからも体調に留意され、一日も早く原子力事故以前の町に近づくようご尽力されることを心よりお願いします。さて、全町民が避難生活を強いられ、約16000人の人口が現在定住人口2000人強となっている状況ですが、人口増がなければ今後の行政運営は厳しいものとなります。避難先に居住を構えられた方の帰還が難しいことから、避難者が戻れる環境整備も必要と思いますが、移住・定住政策に力を入れ、学んでみたい、働いてみたいと思うことで、定住者が増えると考えます(補助金ありの政策に疑問)。例:親が子供に学ばせたい「特色のある新たな学校」。働いてみたい会社「知名度の高い企業」などと思っており、国が本気になれば色々なことが実現可能思っておりますので、この地方の復興に本気で力を貸して下さい。(60代)

[今後のエネルギー政策について]

- ・発想の転換で、日本初核融合炉の施設建設とか。双葉郡=原子力のイメージがついてしまってるなら、逆手にとって、これからのエネルギー産業の牽引する町として大々的に売りこんだら…。(40代)
- ・エネルギー政策では、原子力発電は中止し、再生可能エネルギーの割合を高めることと、省エネを推進すべきである。(50代)
- ・ソーラーパネルは無くならないのですか。ソーラーパネルで富岡町の自然が無くなってしまったから、海上風力にしたらいいと思います。(60代)

IV 参考資料

4-1 使用調査票

令和5年度 富岡町 住民意向調査

記入上の注意

● 調査をお願いする方

- ▶ 震災発生時、富岡町に住民登録をしていた世帯(避難後の転出者を含む)が対象です。
- ➤ ご回答は、世帯の代表者の方にお願いします。
- → 現在、世帯が何か所かに分かれてお住まいになられている場合には、それぞれの場所に調査票を送付しておりますので、本調査票の送付されたお住まいの代表者の方に、ご回答をお願いします。

● ご回答方法

- ➤ ご回答は、あてはまる番号を選び、その番号にOをつけてください。
- ▶ 「その他」に○をされた場合は、()内に具体的な内容もご記入ください。

● 情報の取り扱いについて

▶ 回答はすべて統計的な処理を行い、個人の特定につながるような内容が公表されることはありません。

● ご提出方法

➤ ご記入済みの調査票は、<u>9月18日(月)まで</u>に、同封の返信用封筒に入れ、郵便ポスト にご投函ください(切手は不要です)。

※主に、住環境や雇用状況についてお伺いします。

【お問い合わせ先】 ご不明な点がございましたら、下記までご連絡ください。

復興庁 調査の趣旨、記入方法について

「住民意向調査」 フリーダイヤル 0120-912-936

問い合わせセンター [設置期間:8月29日(火)~9月15日(金) 平日10時~17時]

〒960-8670 福島県福島市杉妻町2番16号

福島県 避難地域復興局 避難地域復興課

Tel 024-521-8436

〒979-1192 福島県双葉郡富岡町大字本岡字王塚 622 番地の1

富岡町 富岡町役場 企画課

Tel 0240-22-2111

はじめに、ご記入いただくあなたご自身のことについて教えてください。

【すべての方に伺います。】

問1 性別を教えてください。(〇は1つ)

1. 男性

2. 女性

3. 無回答

【すべての方に伺います。】

問2 あなたの現在の年齢を教えてください。(〇は1つ)

1. ~19歳

6. 40~44歳

11.65~69歳

2. 20~24歳

7. 45~49歳

12. 70~74歳

3. 25~29歳

8. 50~54歳

13. 75~79歳

4. 30~34歳

9. 55~59歳

14. 80歳以上

5. 35~39歳

10.60~64歳

東日本大震災発生時のあなたの状況について教えてください。

【すべての方に伺います。】

問3 震災発生当時にお住まいだった行政区を教えてください。(Oは1つ)

1. 杉内

6. 夜の森駅前北

15. 上 郡

24. 深 谷

2. 仲 町

7. 夜の森駅前南

16. 太 田

25. 小良ヶ浜

3. 高津戸

8. 新 町

17. 下郡山

20. 12/1

. ____

9. 赤 木

18. 毛 菅

26. 栄 町

4. 下千里

10. 上本町

10 11 35

27. 新夜ノ森

5. 大 菅

10. 工作。

19. 仏 浜

→大菅の地区名 (○は1つ) 11. 王 塚

20. 駅 前

a. 蛇谷須

b. 蛇谷須以外

12. 本 町

21. 西原

13. 岩井戸

22. 中央

14. 清 水 23. 小 浜

【すべての方に伺います。】

問4 震災発生当時に、あなたを含めて一緒に住んでいた方の人数を教えてください。 あなた自身を含めて、震災発生当時の年齢・学齢にあてはまる人数でご回答ください。(人数で回答)

ア)未就学児(小学校入学前)	人	工)高校生	人
イ) 小学生	人	オ)15歳以上65歳未満 (中学生・高校生を除く)	人
ウ)中学生	人	カ)65歳以上の方	人

【すべての方に伺います。】

問 5 震災発生当時にお住まいだった住宅の形態を教えてください。(Oは1つ)

- 1. 持ち家(一戸建)
- 2. 持ち家(集合住宅)
- 3. 民間賃貸住宅(一戸建)
- 4. 民間賃貸住宅(集合住宅)
- 5. 公営住宅
- 6. 給与住宅(社宅、公務員宿舎など)

- 7. 家族のどなたかのお住まい・実家
- 8. 親戚·知人宅
- 9. その他 (具体的に

【すべての方に伺います。】

- 問6 震災発生当時のあなたの職業と業種を教えてください。なお、2つ以上の職業を持っていた場合には、主な収入源になっていた職業を選択してください。
- (1) 震災発生当時のあなたの職業(就業形態)(〇は1つ)
 - 1. 自営業・会社経営者
 - 2. 会社員(勤め人)(事務や内勤を主とする業務)
 - 3. 会社員(勤め人)(労務や外勤を主とする業務)
 - 4. 団体職員
 - 5. 公務員
 - 6. パート・アルバイト

- 7. 学生
- 8. 無職(職を探していない)

9. 無職(職を探していた)

 $\Rightarrow \frac{|\Box| /}{(3 ^{\circ} - \ddot{y})^{\circ}}$

10. その他 [具体的に

【就業していた方(問6(1)で「1」から「6」、「10」と回答した方)に伺います。】

- (2) 震災発生当時のあなたの業種(〇は1つ)
 - 1. 農業(畜産業を含む)
 - 2. 林業
 - 3. 漁業
 - 4. 建設業
 - 5. 製造業
 - 6. 電気・ガス・水道業
 - 7. 運輸業

- 8. 卸・小売り・飲食、サービス業
- 9. 金融·保険業
- 10. 医療•福祉
- 11. 教育
- 12. 公務
- 13. その他 ∫ 具体的に

【就業していた方(問6(1)で「1」から「6」、「10」と回答した方)に伺います。】

- (3) 震災発生当時の勤務先の場所(〇は1つ)
 - 1. 杉内
- 8. 新町
- 15. 上 郡
- 22. 中央

- 2. 仲 町
- 9. 赤 木
- 16. 太 田
- 23. 小 浜

- 3. 高津戸
- 10. 上本町
- 17. 下郡山
- 24. 深 谷

- 4. 下千里
- 11. 王 塚
- 18. 毛 萱
- 25. 小良ヶ浜

- 5. 大 菅
- 12. 本 町
- 19. 仏 浜
- 26. 栄 町

- 6. 夜の森駅前北
- 13. 岩井戸
- 20. 駅 前
- 27. 新夜ノ森

- 7. 夜の森駅前南
- 14. 清 水
- 21. 西原
- 28. 富岡町外

95

現在のあなたの状況について教えてください。

【すべての方に伺います。】

問 7	│ あなたが現在お住まいの地域を教えてくださ	い。(Oは1つ

1. 富岡町	5. 福島県外 →具体的にご記入ください。
2. 浜通り(富岡町を除く)	(都•道•府•県)
3. 中通り	
4. 会津	(市・区・町・村)

【すべての方に伺います。】

問8 現在、あなたを含めて一緒に住んでいる方の人数を教えてください。**あなた自身を含めて、現在 の年齢・学齢**にあてはまる人数でご回答ください。(人数で回答)

ア)未就学児(小学校入学前)	人	工)高校生	人
イ) 小学生	人	オ)15歳以上65歳未満 (中学生・高校生を除く)	人
ウ)中学生	人	カ)65歳以上の方	人

【すべての方に伺います。】

問9 現在お住まいになっている住宅の形態を教えてください。(〇は1つ)

- 1. 富岡町営の災害公営住宅(有償)
- 2. 福島県営(本宮市・桑折町・大玉村・川内村営を含む)の復興公営住宅(有償)
- 3. その他の公営住宅(「1」と「2」は除く。有償)
- 4. 民間賃貸住宅(有償)
- 5. 給与住宅(社宅など)

- 6. 家族のどなたかのお住まい・実家
- 7. 親戚·知人宅
- 8. 持ち家(ご本人またはご家族所有)
 - 9. その他 [具体的に

【すべての方に伺います。】

問 10 震災発生当時ご一緒にお住まいだったご家族は、現在、何か所に分散してお住まいですか。 (Oは 1 つ)

- 1. 世帯でまとまって居住(一人暮らし含む) ⇒ 問 11(4ページ)へ
- 3. 合計3か所に分散

2. 合計2か所に分散

- 4. 合計4か所以上に分散
- 【分散してお住まいになられている方 (問 10 で「2」から「4」と回答した方) に伺います。】 問 10-1 分散してお住まいにならざるを得なかった理由は何ですか。(○は上位3つまで)
 - 1. 仕事(勤務先)の関係
 - 2. 育児・学校教育の関係
 - 3. 医療環境の関係
 - 4. 介護環境の関係
 - 5. 福祉環境の関係
 - 6. 生活の利便性の関係

- 7. 親戚·知人·友人関係
- 8. 住居確保の関係
- 9. 放射線に対する不安
- 10. その他「具体的に

【すべての方に伺います。】

- 問 11 現在のあなたの職業と業種を教えてください。なお、2 つ以上の職業を持っている場合には、 主な収入源になっている職業を選択してください。
- (1) 現在のあなたの職業(就業形態)(〇は1つ)
 - 1. 自営業・会社経営者
 - 2. 自営業・会社経営者(休業中)
 - 3. 会社員(勤め人)(事務や内勤を主とする業務) 10. 無職(職を探している)
 - 4. 会社員(勤め人)(労務や外勤を主とする業務)
 - 5. 団体職員
 - 6. 公務員
 - 7. パート・アルバイト

- 8. 学生 9. 無職(職を探していない)
- 11. その他 [具体的に

【就業している方(問11(1)で「1」から「7」、「11」と回答した方)に伺います。】

(2) 現在のあなたの業種(〇は1つ)

- 1. 農業(畜産業を含む)
- 2. 林業
- 3. 漁業
- 4. 建設業
- 5. 製造業
- 6. 電気・ガス・水道業
- 7. 運輸業

- 8. 卸・小売り・飲食、サービス業
- 9. 金融·保険業
- 10. 医療•福祉
- 11. 教育
- 12. 公務
- 13. その他 [具体的に

将来に関するご意向についてお聞かせください。

【すべての方に伺います。】

問 12 富岡町への帰還について、現時点でどのようにお考えですか。「1」から「5」の中から1つ選び、 それぞれの質問にお答えください。(〇は1つ)

- 1. 既に富岡町で生活している ⇒ 問 13 へ
- 戻りたいと考えている(将来的な希望も含む) ⇒ 問 15(7 ページ)へ
- 3. まだ判断がつかない

- ⇒ 問 21(10ページ)へ
- 4. 戻りたいが、戻ることができない
- 5. 戻らないと決めている
- ⇒ 問 24(12 ページ)へ

問 13~問 14-7 (5~6ページ) は、

問12の富岡町への帰還について、「1.既に富岡町で生活している」と回答した方がお答えください。

【問 12 で「1. 既に富岡町で生活している」と回答した方に伺います。】

■問 13 | 町内での生活を決めた判断材料は、どのようなことですか。(○はいくつでも)

- 1. 放射線量が低減されたこと
- 2. 水道水等、生活用水の安全性が確認 されたこと
- 3. 友人・知人等が町内に居住していること
- 4. 気持ちが安らぐこと
- 5. 自宅や公営住宅等が整備されたこと
- 6. 商業施設が再開したこと
- 7. JRや路線バス等の公共交通機関が 再開したこと

- 8. 医療機関が開院したこと
- 9. 役場機能が再開したこと
- 10. 双葉警察署及び富岡消防署が再開したこと
- 11. 小・中学校の再開やこども園が開園したこと
- 12. 近くに勤務先があること
- 13. 働く場・就業機会があること
- 14. その他 [具体的に

【問 12 で「1. 既に富岡町で生活している」と回答した方に伺います。】

問 14 町内での今後の生活において、必要だと感じていることについて教えてください。(Oはいくつでも)

- 1. 防犯体制の強化
- ⇒ 問14-1へ
- ⇒ 問14-2へ
- 3. 就業機会の創出
- 4. 商業施設の再開・充実

2. 生涯学習機会の充実

- ⇒ 問 14-3 へ
- ⇒ 問14-4へ
- 5. 医療機関(診療科)の拡充 ⇒ 問 14-5 へ
- 6. 介護・福祉施設の充実
- ⇒ 問 14-6 へ
- 7. 保育・教育環境の充実
- ⇒ 問14-7へ

- 8. 見守り活動の継続
- 9. 公共交通機関(鉄道)の充実
- 10. 公共交通機関(バス)の充実
- 11. 町内コミュニティ活動(行政区等の活動も含む)
- 12. 継続的な健康管理等、放射線に対する 不安解消への取り組み、放射線量低減対策
- 13. 有害鳥獣対策の強化
- 14. その他 [具体的に

≕> 問 14 で「1」から「7」に○をつけなかった方は問 29(14 ページ)へ

)

【問 14 で「 1. 防犯体制の強化」と回答した方に伺います。】

問 14−1 防犯体制で、強化してほしいものを教えてください。(○は1つ)

- 1. 巡回車両を増やしてほしい 3. ITや最新技術の活用
- 2. 防犯カメラを増やしてほしい
- 4. その他(具体的に

【問 14 で「2. 生涯学習機会の充実」と回答した方に伺います。】

■問 14-2 | 生涯学習機会で、充実させてほしいものを教えてください。(○は1つ)

- 1. 文化・芸術活動を主としたサークル 等の活動機会
- 3. 年齢層に応じた各種講座等の機会
- 4. その他 [具体的に
- 2. スポーツ等を主とした活動機会

【問 14 で「3. 就業機会の創出」と回答した方に伺います。】

問 14−3 就業機会の創出の支援として、どのような支援施策を希望されますか。(○は1つ)

- 1. 町内の求人情報の広報・周知
- 2. 町内立地企業等の説明会開催
- 3. 相談窓口の広報・周知

- 4. 就業体験・就労環境を確認する機会
- 5. その他 [具体的に

【問 14 で「4. 商業施設の再開・充実」と回答した方に伺います。】

問 14-4 町内に充実させてほしいものを教えてください。(○は 1 つ)

- 1. 飲食店(酒類提供店含む)
- 4. 娯楽施設

2. 衣類販売店

5. 電化製品販売店(携帯電話も含む)

3. 理容·美容店

6. その他(具体的に

【問 14 で「5. 医療機関(診療科)の拡充」と回答した方に伺います。】

■問 14-5 医療機関の拡充として、どのような医療機関・診療科の開院を希望されますか。特に必要だ と考える診療科に〇をつけてください。(〇は上位3つまで)

1. 内科

5. 眼科

9. 整形外科

2. 外科

- 6. 耳鼻咽喉科
- 10. その他 [具体的に

- 3. 小児科
- 7. 皮膚科
- 4. 産婦人科
- 8. 歯科(口腔外科)

【問 14 で「6. 介護・福祉施設の充実」と回答した方に伺います。】

問 14−6 介護・福祉施設として、どのような施設の立地・再開を希望されますか。(○は上位3つまで)

- 1. 養護老人ホーム
- 2. 軽費老人ホーム(ケアハウス)
- 3. 老人デイサービスセンター
- 4. 老人短期入所施設(ショートステイ)
- 5. 認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)
- 6. 障がい者(児)支援施設(短期入所、児童発達支援等)
- 7. 障がい者職業訓練施設(就労支援等)
- 8. 障がい者共同生活援助施設(グループホーム)
- 9. 障がい者相談支援事業所
- 10. その他 [具体的に

【問 14 で「7. 保育・教育環境の充実」と回答した方に伺います。】

問 14−7 保育・教育環境として、どのような支援や施設整備を希望されますか。(○は上位3つまで)

- 1. 地域住民との交流イベント
- 2. 親子での農業体験や漁業体験
- 3. 子どもが安心して遊べる環境の整備 (屋内運動場・公園遊び場等)
- 4. 歴史・伝統継承の場・勉強会
- 5. 共働きやひとり親家庭の子育て支援
- 6. 小・中学生の学習サポートや学童保育の場
- 7. 子育て世代のネットワークづくり
- 8. スポーツを通した交流と活動の場の整備
- 9. その他(具体的に

≕> 問 29(14 ページ)へ

IV 参考資料

問 15~問 20 (7~9 ページ) は、問 12 の富岡町への帰還について、 「2.戻りたいと考えている(将来的な希望も含む)」と回答した方がお答えください。

【問 12 で「2. 戻りたいと考えている (将来的な希望も含む)」と回答した方に伺います。】 問 15 戻る場合に家族の全員か一部かについて教えてください。(○は1つ)

- 1. 家族全員での帰還を考えている
- 3. 現在検討しているところ
- 2. 家族一部での帰還を考えている
- 4. 検討していない

【問 12 で「2. 戻りたいと考えている (将来的な希望も含む)」と回答した方に伺います。】 間 16 帰還した場合の仕事の見通しはありますか。(〇は1つ)

1. 仕事の見通しがある

- ⇒ 問16-1へ
- 2. 仕事の見通しはないが仕事に就きたい ⇒ 問 17-1 へ

3. 仕事はしない

⇒ 問 18(8ページ)へ

【問 16 で「1. 仕事の見通しがある」と回答した方に伺います。】

問 16−1 見通しがたっている仕事の場所(勤務先)はどこですか。(○は1つ)

1. 富岡町

2. 富岡町外(具体的な市町村名

【問 16 で「1. 仕事の見通しがある」と回答した方に伺います。】

問 16-2 見通しがたっている仕事の業種を教えてください。(○は1つ)

- 1. 農業(畜産業を含む)
- 6. 電気・ガス・水道業
- 11. 教育

2. 林業

7. 運輸業

12. 公務

3. 漁業

- 8. 卸・小売り・飲食、サービス業
- 13. その他 ∫ 具体的に

4. 建設業

9. 金融·保険業

5. 製造業

10. 医療•福祉

⇒ 問 18(8ページ)へ

【問 16 で「2. 仕事の見通しはないが仕事に就きたい」と回答した方に伺います。】

問 17-1 仕事に就く場合、どのような業種を希望しますか。(○はいくつでも)

- 1. 農業(畜産業を含む)
- 6. 電気・ガス・水道業
- 11. 教育

2. 林業

7. 運輸業

12. 公務

3. 漁業

4. 建設業

- 8. 卸・小売り・飲食、サービス業 13. その他 [具体的に

9. 金融·保険業

5. 製造業

10. 医療•福祉

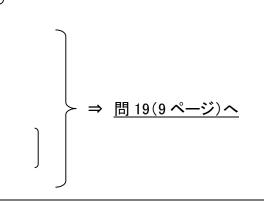
【問 16 で「2. 仕事の見通しはないが仕事に就きたい」と回答した方に伺います。】

問 17-2 どのような就労形態を希望しますか。(〇は1つ)

- 1. 正社員
- 就業を希望する時間帯をご記入ください <記入例 10:00~14:00>
- 3. その他(具体的に

【問 12 で「2. 戻りたいと考えている(将来的な希望も含む)」と回答した方に伺います。】 問 18 帰還した場合のお住まいは、どのような形態を希望しますか。(○は1つ)

- 1. 自宅(建て替える場合を含む) ⇒ 問 19(9ページ)へ
- 2. 自宅とは別の場所に新たに一戸建の持ち家を建てたい
- 3. 自宅とは別の場所に中古物件を購入したい
- 4. 自宅とは別の場所に分譲集合住宅を購入したい
- 5. 町内の公営住宅 ⇒ 問 18-2 へ
- 6. 民間賃貸住宅(一戸建)
- 7. 民間賃貸住宅(集合住宅)
- 8. 給与住宅(社宅など)
- 9. 家族のどなたかのお住まい・実家
- 10. 親戚 · 知人宅
- 11. その他 ∫ 具体的に
- 12. 現時点では判断できない



問 18-1 へ

【問 18 で 「2」「3」「4」と回答した方に伺います。】

問 18-1 元の持ち家以外を希望される理由は何ですか。(○はいくつでも)

- 1. 自宅周辺の放射線量の高さが心配だから
- 2. 自宅周辺に住む人が少ないと思うから
- 3. 富岡町内の新たな場所で生活を開始したいから
- 4. 今後、津波の被害を受けることが心配だから
- 5. 自宅が帰還困難区域内にあるから

- 6. 自宅が荒廃しているから
- 7. 自宅を解体したから
- 8. その他 [具体的に

____>問 19(9ページ)へ

【問 18 で「5. 町内の公営住宅」と回答した方に伺います。】

問 18-2 町内の公営住宅のうち、最も希望する住宅はどこですか。(〇は1つ) ※この質問への回答により、入居申し込み等に影響があるものではありません

- 1. 曲田第1団地(一戸建の災害公営住宅)
- 2. 曲田第2団地(集合住宅タイプの災害公営住宅)
- 3. 栄町団地(集合住宅タイプの災害公営住宅)
- 4. 上の町団地・大膳町団地 (集合住宅タイプの借上型町営住宅)

- 5. 王塚第2団地(一戸建の町営住宅)
- 6. 王塚第3団地 (1棟2戸タイプの町営住宅)
- 7. 新田団地 (集合住宅タイプの町営住宅)

IV 参考資料

【問 12 で「2. 戻りたいと考えている(将来的な希望も含む)」と回答した方に伺います。】 問 19 富岡町に戻る場合に、どのような施策が必要と考えますか。(〇はいくつでも)

- 1. 更なる放射線量の低減
- 2. 更なる防犯・防火対策の強化
- 3. 子ども・高齢者等に対する見守り活動の充実
- 4. 帰還困難区域の早期復興
- 5. 商業施設の再開、充実
- 6. 医療機関(診療科)の拡充
- 7. 介護・福祉施設の充実
- 8. 教育、保育環境の充実
- 9. 子育て支援策の充実

- 10. 公共交通機関の充実
- 11. 雇用確保・就業サポート
- 12. 放射線に関する学習会や相談会の開催
- 13. 町内コミュニティ活動・生涯学習機会の創出
- 14. 有害鳥獣対策の強化
- 15. その他 [具体的に

【問 12 で「2. 戻りたいと考えている(将来的な希望も含む)」と回答した方に伺います。】 問 20 富岡町に戻るまで(避難生活を継続している期間)に、どのような施策が必要と考えますか。 (〇はいくつでも)

- 1. 町外での行政サービスの継続(申請受付窓口や検診、健康相談等)
- 2. 町外コミュニティの運営サポート(広域自治会等)
- 3. 町外における交流の場の整備・継続(交流サロン等)
- 4. 避難先での災害時の安否確認のための電話連絡
- 5. 町外生活の困りごと伺いの訪問や電話連絡
- 6. 放射線管理の徹底(内部被ばく検査、線量計配布等)
- 7. 放射線に関する学習会や相談会の開催
- 8. 町内不動産の維持管理(見守りや草刈り等)に関するサポート
- 9. 町内不動産の有効利用に関するサポート
- 10. その他(具体的に
- 11. 特にない

問 21~問 23-1 (10~11 ページ) は、

問 12 の富岡町への帰還について「3. まだ判断がつかない」と回答した方がお答えください。

【問 12 で「3. まだ判断がつかない」と回答した方に伺います。】

問 21 富岡町への帰還について、「まだ判断がつかない」理由を教えてください。(〇はいくつでも)

【健康に関わるもの】

- 1. 放射線量が低下せず不安だから
- 2. 原子力発電所の安全性に不安があるから
- 3. 水道水などの生活用水の安全性に不安があるから

【町内の復旧状況に関わるもの】

- 4. 自宅が帰還困難区域内だから
- 5. 富岡町に戻っても仕事がなさそうだから
- 6. 富岡町での事業の再開が難しいから
- 7. 営農などができそうにないから
- 8. 家が汚損・劣化し、住める状況ではないから
- 9. 公営住宅が不足しているから
- 10. 富岡町外への移動交通が不便だから
- 11. 道路、鉄道等の交通インフラに不安があるから
- 12. 医療環境に不安があるから
- 13. 介護・福祉サービスに不安があるから
- 14. 教育環境に不安があるから
- 15. 生活に必要な商業施設などが不足しているから

【今後の生活に関わるもの】

- 16. 高齢者・要介護者のいる世帯なので生活が不安だから
- 17. 他の住民も戻りそうにないから
- 18. 津波被害を受ける可能性があるから
- 19. 鳥獣による被害が心配だから
- 20. 避難先で仕事を見つけているから
- 21. 今の環境で子どもの教育を継続させたいから
- 22. 避難先の方が、生活利便性が高いから
- 23. すでに生活基盤ができているから
- 24. その他 (具体的に

【問 12 で「3. まだ判断がつかない」と回答した方に伺います。】

問 22 富岡町へ戻ることを判断するために必要なことを教えてください。(Oはいくつでも)

- 1. 鉄道等公共交通機関の充実
- 2. 商業施設の充実
- 3. 医療機関(診療科)の拡充
- 4. 介護・福祉施設の充実
- 5. 保育・教育環境の充実
- 6. 働く場の確保の見通し ⇒ 問 22-1(11 ページ)へ
- 7. 放射線量の低下の見通し、除染成果の状況
- 8. どの程度の住民が戻るかの状況
- 9. 中間貯蔵施設の情報
- 10. 原子力発電所の安全性に関する情報(事故収束や廃炉の状況)
- 11. 放射線の人体への影響に関する情報
- 12. 帰還困難区域内の復旧・復興計画・「特定復興再生拠点区域復興再生計画」の進捗
- 13. 更なる公営住宅の整備
- 14. 住宅確保の支援に関する情報
- 15. 防犯・防火対策の強化
- 16. 有害鳥獣対策の強化
- 17. 町内コミュニティ活動・生涯学習機会の創出
- 18. その他(具体的に
- 19. 現時点ではどのような情報があれば判断できるかわからない

⇒> 問 22 で「6」に○をつけなかった方は問 23(11 ページ)へ

<u>// 参考資料</u>

【問22で「6.働く場の確保の見通し」と回答した方に伺います】

問 22-1 どのような業種の仕事を希望しますか。(Oは1つ)

- 1. 農業(畜産業を含む)
- 6. 電気・ガス・水道業
- 11. 教育

2. 林業

7. 運輸業

12. 公務

3. 漁業

4. 建設業

- 8. 卸・小売り・飲食、サービス業
- 13. その他 [具体的に

5. 製造業

- 9. 金融·保険業
- 10. 医療•福祉

【問22で「6.働く場の確保の見通し」と回答した方に伺います】 問 22-2 仕事の場所(勤務先)はどこを希望しますか。(○は1つ)

- 1. 富岡町
- 2. 富岡町外(具体的な市町村名

)

【問 22 で「6. 働く場の確保の見通し」と回答した方に伺います】

問 22−3 どのような就労形態を希望しますか。(○は1つ)

- 1. 正社員
- 2. パート・アルバイト ⇒ ∫ 就業を希望する時間帯をご記入ください<記入例 10:00~14:00>
- 3. その他(具体的に

【問 12 で「3. まだ判断がつかない」と回答した方に伺います。】

問 23 富岡町との"つながり"を保ちたいと思いますか。(○は1つ)

- 1. そう思う ⇒ 問 23-1 へ
- 2. わからない

3. そう思わない

≒> 問 23 で「2」「3」を選んだ方は問 29(14 ページ)へ

【問 23 で「1. そう思う」と回答した方に伺います。】

■問 23-1 町との"つながり"を保つためにどのような施策が必要と考えますか。(○はいくつでも)

1. まちづくりへの参加機会の創出 「 具体的に

4. 町内での宿泊施設・交流施設の充実

5. 継続的な町からの情報提供

2. 住民参加行事の充実

- 6. 住民間交流機会の企画・実現・サポート
- 3. 町内で働く場の積極的な情報提供
- 7. その他 [具体的に

≒> 問 29(14 ページ)へ

問 24~問 28 (12~13 ページ) は、

問 12 の富岡町への帰還について「4. 戻りたいが、戻ることができない」、 「5. 戻らないと決めている」と回答した方がお答えください。

【問 12 で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に 伺います。】

問 24 富岡町への帰還について「戻ることができない」、または「戻らない」理由を教えてください。 (Oはいくつでも)

【健康に関わるもの】

- 1. 放射線量が低下せず不安だから
- 2. 原子力発電所の安全性に不安があるから
- 3. 水道水などの生活用水の安全性に不安が あるから

【町内の復旧状況に関わるもの】

- 4. 自宅が帰還困難区域内だから
- 5. 富岡町に戻っても仕事がなさそうだから
- 6. 富岡町での事業の再開が難しいから
- 7. 営農などができそうにないから
- 8. 家が汚損・劣化し、住める状況ではないから
- 9. 公営住宅が不足しているから
- 10. 富岡町外への移動交通が不便だから
- 11. 道路、鉄道等の交通インフラに不安があるから
- 12. 医療環境に不安があるから
- 13. 介護・福祉サービスに不安があるから
- 14. 教育環境に不安があるから
- 15. 生活に必要な商業施設などが不足しているから

【今後の生活に関わるもの】

- 16. 高齢者・要介護者のいる世帯なので生活が 不安だから
- 17. 他の住民も戻りそうにないから
- 18. 津波被害を受ける可能性があるから
- 19. 鳥獣による被害が心配だから
- 20. 避難先で仕事を見つけているから
- 21. 今の環境で子どもの教育を継続させたいから
- 22. 避難先の方が、生活利便性が高いから
- 23. すでに生活基盤ができているから
- 24. その他 [具体的に

【問 12 で「4.戻りたいが、戻ることができない」、「5.戻らないと決めている」と回答した方に 伺います。】

- 問 25 - 富岡町との"つながり"を保ちたいと思いますか。(○は1つ)

1. そう思う ⇒ 問 25-1 へ

2. わからない

3. そう思わない

⇒ 問 25 で「2」「3」を選んだ方は問 26(13 ページ)へ

【問 25 で「1. そう思う」と回答した方に伺います。】

問 25-1 町との"つながり"を保つためにどのような施策が必要と考えますか。(○はいくつでも)

- 1. まちづくりへの参加機会の創出 具体的に
- 2. 住民参加行事の充実
- 3. 町内で働く場の積極的な情報提供
- 4. 町内での宿泊施設・交流施設の充実
- 5. 継続的な町からの情報提供
- 6. 住民間交流機会の企画・実現・サポート
- 7. その他 [具体的に

IV 参考資料

【問 12 で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に 伺います。】

問 26 帰還しない場合に、今後、居住を希望する(既に居住している場合を含む)地域はどちらですか。 (Oは1つ)

1. 浜通り	4. 福島県外 →具体的にご記入ください。
2. 中通り	(都•道•府•県)
3. 会津	
	(市•区•町•村)

【問 12 で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】

問 27 今後のお住まいとして、検討する(既に居住している場合を含む)住宅はどのような形態ですか。 (〇は1つ)

- 1. 持ち家(一戸建)
- 2. 持ち家(集合住宅)
- 3. 民間賃貸住宅(一戸建)
- 4. 民間賃貸住宅(集合住宅)
- 5. 公営住宅
- 6. 給与住宅(社宅、公務員宿舎など)
- 7. 家族のどなたかのお住まい・実家
- 8. 親戚·知人宅
- 9. その他 [具体的に

10. 現時点では判断できない

【問 12 で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に 伺います。】

問 28 町外で生活されている方に対するサポートとして、どのような施策が必要と考えますか。 (〇はいくつでも)

- 1. 町外での行政サービスの継続 (申請受付窓口や検診、健康相談等)
- 2. 町外での事業再開へのサポート
- 3. 町外コミュニティの運営サポート(広域自治会等)
- 4. 町外における交流の場の整備・継続 (交流サロン等)
- 5. 町外での災害時の安否確認のための電話連絡
- 6. 町外生活の困りごと伺いの訪問や電話連絡
- 7. 放射線管理の徹底(内部被ばく検査、 線量計配布等)

- 8. 放射線に関する学習会や相談会の開催
- 9. 町内不動産の維持管理(見守りや草刈り等) に関するサポート
- 10. 町内不動産の有効利用に関するサポート
- 11. 継続的な町からの情報提供
- 12. その他 [具体的に

13. 特にない

)

)

富岡町のまちづくりについてお聞かせください。

【すべての方に伺います。】

問 29 富岡町の好きなところ、誇れるところを教えてください。(Oは3つまで)

- 1. 豊かな自然
- 4. 町に住む人・仲間
- 2. 伝統·文化 5. 公共
- 3. まちなみの雰囲気
- 5. 公共施設 6. 交通環境
- 7. 地元の農産物
- 8. 多彩な観光資源
- 9. その他(具体的に

【すべての方に伺います。】

問30 富岡町の改善が必要なところ、伸ばして欲しいところを教えてください。(〇は3つまで)

- 1. 公共交通機関
- 2. 環境の良い住宅地
- 3. 商業施設の立地や賑わい
- 4. 農業・漁業の再興
- 5. 就労関係
- 6. 福祉・医療施設や福祉サービス
- 7. 学校教育などの教育環境
- 8. 学校外教育(学習塾や習い事)などの教育環境

- 9. 公園の充実
- 10. 災害対策の充実
- 11. 交通安全
- 12. 防犯対策
- 13. 近所付き合いなどの地域交流
- 14. その他 [具体的に

【すべての方に伺います。】

問 31 今後10年間の富岡町のまちづくりで、重要なことや力をいれるべきテーマ、優先すべき取組は何だと思いますか。(〇は3つまで)

- 1. 文化
- 6. 防災 減災
- 7. 農業・水産業
- 3. 自然

2. 土地•建物

- 4. 生活
- 8. 雇用
- 9. 教育
- 5. 交通 10. 医療•福祉
- 11. 放射線対策
- 12. 生きがいや地域活動
- 13. 交流
- 14. 移住•定住
- 15. その他(具体的に

【すべての方に伺います。】

問 32 今後10年間の富岡町のまちづくりで、大切にしていくべき事柄や思いなどを表現した言葉を教えてください。(〇は3つまで)

- 1. 豊かさ
- 7. あたたかさ
- 13. 笑顔
- 19. 発展

- 2. 安らぎ
- 8. 親しみやさしさ
- 14. 誇り
- 20. 挑戦

- 3. 快適さ
- 9. つながり
- 15. 共生
- 21. その他 (具体的に

- 4. 便利さ
- 10. 支え合い
- 16. 安全•安心

- 5. 活力・賑わい
- 11. 絆
- 17. 個性

- 6. 心地よさ
- 12. 幸せ
- 18. 魅力

IV 参考資料

【すべての方に伺います。】

問 33 問 32 を踏まえ、10年後の富岡町の将来イメージに特に近いものを教えてください。 (〇は3つまで)

- 1. 自然環境を保全し、豊かな自然の中でゆったりと生活できる町
- 2. 農林水産業や商店街、新たな産業などが活発で働く場が充実した町
- 3. 賑わいのある中心市街地がある、都市的な生活・文化が楽しめる町
- 4. 国内外から多くの人が訪れる、観光・交流の盛んな町
- 5. 防災・防火・救急・防犯・交通安全などが整備され、便利で安心して暮らせる町
- 6. 住宅・公園・道路・公共交通などが整備され、便利で快適に暮らせる町
- 7. 保健・医療・福祉サービスなどが充実し、健康で安心して暮らせる町
- 8. 子育で・教育環境が充実し、子育で世帯に優しく選ばれる町
- 9. 魅力ある仕事や様々な人の出会いなど、若者にとって魅力的な町
- 10. 町民同士の交流や市民活動の活発な、心の通う助け合いのある町
- 11. その他(具体的に

【すべての方に伺います。】

問34 富岡町災害復興計画(第二次)後期について、どの程度知っていますか。(〇は1つ)

- 1. よく知っている
- 2. ある程度は知っている
- 3. 計画があることは知っているが、内容までは知らない
- 4. まったく知らない

【すべての方に伺います。】

問35 どのような災害復興計画であれば見よう・読もうと思いますか。(〇はいくつでも)

- 1. 自分や家族の暮らしに関する情報が載っている
- 2. 写真やイラストなどが多く載っている
- 3. 町の将来イメージが具体的に載っている
- 4. 自分が気になる町の情報が詳しく載っている
- 5. 自分の読みたい・見たい内容がすぐにみられる
- 6. 計画書の構成やレイアウトが分かりやすい
- 7. その他(具体的に

)

復興公営住宅についてお伺いします。

◆復興公営住宅とは◆

将来の帰還に向け、仮設住宅などから安定的な居住・生活環境に移っていただく ためなど、原子力災害により避難の継続を余儀なくされている方々の居住の安定を 確保するために、**福島県が主体となり整備している公営住宅**。

※富岡町が整備した町内の災害公営住宅とは異なりますのでご注意ください。

【すべての方に伺います。】

問36 福島県営の復興公営住宅(富岡町外)への入居意向について教えてください。(〇は1つ)

- 1. すでに入居している、もしくは入居の 申し込み中である
- 2. 今後、入居の申し込みをしたい
- 3. 入居を希望しない
- 4. 判断できない \ 判断できない理由

⇒ 問 37-1 へ

【問 36 で「2. 今後、入居の申し込みをしたい」と回答した方にうかがいます。】 問 37-1 入居を希望する時期について教えてください。(〇は1つ)

- 1. 令和5年度
- 3. 令和7年度
- 5. その他 [具体的に

- 2. 令和6年度
- 4. 令和8年度以降

【問 36 で「2. 今後、入居の申し込みをしたい」と回答した方にうかがいます。】 問 37-2 入居を希望する市町村について教えてください。(〇は1つ)

- 1. 福島市
- 6. 二本松市
- 7. 田村市
- 3. 郡山市 4. いわき市

2. 会津若松市

- (, 四型川
- 8. 南相馬市
- 9. 本宮市
- 10. 福島県内のその他の市町村
 - →具体的にご記入ください

(市・町・村)

5. 白河市

※この質問への回答により、入居申し込み等に影響があるものではありません

◆ 福島県の整備する復興公営住宅に関するお問い合わせはこちらへ ◆

福島県 生活拠点課 TEL: 024-521-8306

富岡町への訪問頻度や、富岡町や行政からの情報収集についてお聞かせください。

【すべての方に伺います。】

問38 富岡町に訪れる頻度を教えてください。(〇は1つ)

- 1. 既に富岡町で生活している
- 4. 3か月に1回
- 7. 数年に1回

2. 1か月に複数回

- 5. 6か月に1回
- 8. 富岡町を訪れていない

3. 1か月に1回

6. 1年に1回

【すべての方に伺います。】

問 39 日ごろ、富岡町の行政情報やイベント開催情報を得るために、どのような方法を活用していますか。 (〇はいくつでも)

また、「1」から「5」に〇をつけた方は、それぞれの満足度についてもお教えください。 (〇はそれぞれ1つずつ)。

	活用している				満足度		
	(Oは いくつでも)		不満	やや	普通	やや	満足
	1			不満		満足	
広報紙「広報とみおか」	1	→	1	2	3	4	5
町公式ホームページ	2	→	1	2	3	4	5
町公式フェイスブック	3	→	1	2	3	4	5
町公式LINE	4 -	→	1	2	3	4	5
とみおかアプリ	5 —	→	1	2	3	4	5
テレビ・CM	6						
新聞	7						
ラジオ	8						
家族•知人•友人	9						
その他 (具体的に)	10						

【すべての方に伺います。】

問 40 行政からの情報で強い関心があるものは何ですか。(<u>〇は上位3つまで</u>)

1. 身近な出来事

具体的に

- 2. 各種手続きに関すること
- 3. 町内の状況(復旧・復興)
- 4. 観光・イベント情報
- 5. 町長・職員メッセージ

- 6. 防火•防災•災害情報
- 7. 医療・福祉・介護に関する事
- 8. 子育で・教育に関する事
- 9. 生涯学習・スポーツ・施設利用に関する情報
- 10. その他 [具体的に

7	- ~ + 1	- /= -	$\cdot + + 1$
	・ひかし	_1可し	ハます。】

問 41	町の復興に対して、日頃お感じになっているお気持ちや、今後のあなたの展望、国、県、町への要望などをご自由にお書き下さい。

以上でご回答いただく内容は終わりです。 ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

同封の返信用封筒にご記入済み調査票を入れて、 9月18日(月)までに郵便ポストに投函してください(切手は不要です)。

富岡町 住民意向調査 報告書

令和6年3月 復興庁 福島県 富岡町

調査機関:株式会社サーベイリサーチセンター